

事業所用デジタルコードレス電話機

PHS-C4

取扱説明書



このたびは、「デジタルコードレス電話機PHS-C4」をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をお読みのうえ、正しく、効果的にご使用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

技術基準適合品



リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

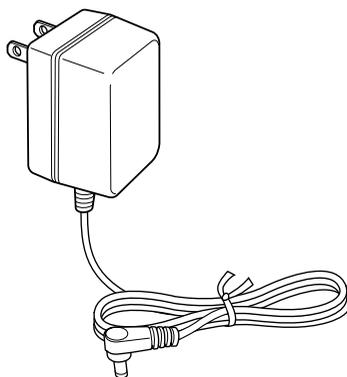
付属品/添付品を確認する

はじめてお使いになる前に、付属品や添付品がすべてそろっているか確認してください。
万一、足りないものがあつたときは、お買い上げになった販売店へご連絡ください。

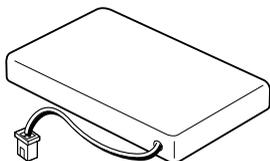
■デジタルコードレス電話機本体 (1台)



■ACアダプタ (1個)

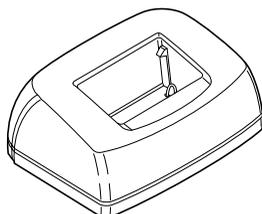


■電池パック (1個)



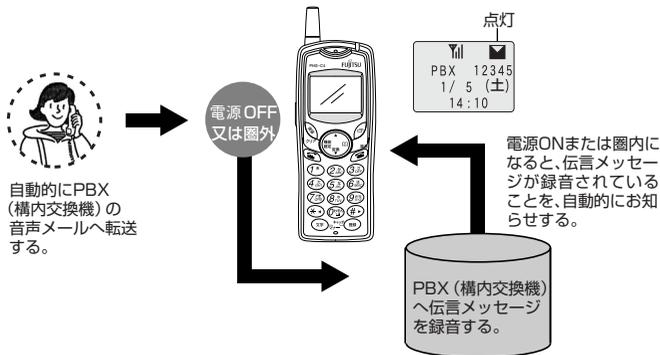
■取扱説明書 簡易版 (保証書付) 1部

■充電器 (1台)



主な特長

- 電話帳機能が内蔵されています。
本機に内蔵されている電話帳には、300件までの名前や電話番号などの登録ができます。電話帳は、簡単に検索することができます。また、電話帳へのグループ別登録ができます。
- ウィルコムのお客様基地局（アンテナ）があるサービスエリア内なら簡易型携帯電話機として利用できます。別途PHS事業者（ウィルコム）との契約が必要です。
ただし、ウィルコムの回線契約を行い公衆PHSとして利用した場合、電波環境（電波の変動が大きい等）により、通話中のノイズや通話切れが発生する場合があります。
- 同一のPBX（構内交換機）で使われているデジタルコードレス電話機どうしなら、トランシーバとしても使用できます。
- PBX音声メール装置との連動機能（メッセージ受信機能）
電源が入っていないときや電波が届かない場所にいるときに、かかってきた電話をPBX（構内交換機）の音声メールに転送し、相手の方のメッセージを録音できます。電源を入れたときや電波が届く場所になると、PBX（構内交換機）にメッセージが録音されていることを通知します。



- 事業所間ローミング
自営標準認証によるローミングに対応しています。複数の事業所間で移動しても使用が可能です
- ワンタッチダイヤル
よくかける電話番号やPBXの特番をワンタッチダイヤルとしてダイヤルボタンに登録できます。ワンタッチダイヤルは、「0」～「9」のダイヤルボタンに登録できます。
- マナーモード
会議中や電車の中などで一時的に電話機から音を出さないように設定できます。
- エコーサプレス
通話中に自分の声のエコーのようになって聞きづらいときに、この機能を使用すると聞き取りやすくなります。
- 付加ダイヤル発信
ダイヤル発信時、設定した特番をダイヤルの先頭に自動的に付加できます。PBXの外線発信特番などを登録しておくとう便利です。

目次

付属品/添付品を確認する

主な特長	1
1. 各部の名称とはたらき	14
1-1. デジタルコードレス電話機	14
1-2. ディスプレイの見かた	16
1-3. 充電器	17
1-4. クリップ、ストラップの付けかた	17
2. 電池パックの取り付けかた／取り外しかた	18
<電池パックを取り付ける> <電池パックを取り外す>	
3. 充電する	20
4. 電源の入れかた／切りかた	21
5. 電波状態を見る	21
6. 電池の残量を表示する	22
7. 警報音と表示について	22
8. 日付と時刻を設定する	23
9. 使用モードを設定する	26
10. 機能メニューについて	28
10-1. 機能メニューの構成について	28
10-2. 機能を順番に表示するとき	29
10-3. 直接機能を指定して表示するとき	29
11. 電話をかける	31
12. 同じ電話番号にもう一度かける（リダイヤル）	32
13. 電話を受ける	34
13-1. 音量を調節する	35
<相手の声の大きさ（受話音量）を調節する>	
<着信音の大きさを調節する>	
<着信音や振動を止めたいとき（クイックサイレント）>	
14. かけてきた相手にかかけ直す（コールバック）	36
15. 通話を保留にして相手に待ってもらおう	38
16. 遠くの席の人に転送する	39
17. 電話帳に登録して電話をかける	40
17-1. 電話帳に登録する	40
<文字入力の方法> <ダイヤルボタンの文字割当て一覧>	
<ひらがなを漢字に変換するときの入力例>	
<間違えて文字を入力したときは> <電話帳に登録する方法>	
<グループ名に登録する方法>	
17-2. 電話帳を使って電話をかける	46
<電話帳全検索> <グループによる検索>	

<アカサタナによる検索> <名前による検索>	
<電話番号による検索>	
17-3. 電話帳のデータを修正する	52
<電話帳のデータを修正して新規登録するとき>	
<電話帳のデータを削除するとき>	
18. ワンタッチダイヤルを使う	56
18-1. ワンタッチダイヤルの登録	56
18-2. ワンタッチダイヤルを使って電話をかける	57
18-3. ワンタッチダイヤルを検索する	58
18-4. 着信中にワンタッチダイヤルを行ったとき	58
18-5. 通話中にワンタッチダイヤルを行ったとき	58
18-6. ワンタッチダイヤルのデータを修正する	59
18-7. ワンタッチダイヤルのデータを修正して新規登録するとき	59
18-8. ワンタッチダイヤルのデータを削除するとき	61
19. 外線発信特番を自動的に付けて発信する(付加ダイヤル発信)	62
20. 暗証番号を登録する	64
21. マナーモードを設定/解除する	65
22. ダイヤルロック	66
22-1. 電話をかけられないようにする(ダイヤルロック)	66
22-2. ダイヤルロックを解除するには	67
23. 電話帳禁止	68
23-1. 電話帳ダイヤルを禁止する	68
23-2. 電話帳ダイヤル禁止を解除するには	69
24. キーロック	70
24-1. キーロックする	70
24-2. キーロックを解除するには	70
25. サブアドレス付きの電話番号にかける	71
25-1. サブアドレス設定	71
25-2. 電話をかける	72
26. クイック通話を使う	73
27. 受話音量・着信音量・着信音の種類を変える	74
27-1. 受話音量の調節	74
27-2. 着信音量の調節	74
<着信音量の表示>	
27-3. 着信音の種類を変える	76
<着信音の鳴りかた> <ユーザパターンを作成する>	
<自作メロディを作成する>	
28. 確認音や通知音を設定する	83
28-1. ボタンを押したときの確認音(キー確認音)	83
28-2. 充電確認音	84
28-3. メッセージ確認音	85

29. 通話中に自分の声が反響しないようにする (エコーサプレス) ...	86
30. コントラストとバックライト	87
30-1. コントラスト調節 (表示濃度調節)	87
30-2. バックライト設定	88
31. 外線にフッキング信号を送る	89
32. イヤホンマイクを使って通話する	90
33. デジタルコードレス電話機の電話番号を表示する	91
34. メッセージ受信機能	92
34-1. 音声メールを聞くとき	93
35. お買い上げ時の初期値に戻す (メモリ削除)	94
36. トランシーバとして使う	95
36-1. 子機間番号を設定する	95
36-2. 子機間番号を削除する	96
36-3. 相手の方を呼び出す	97
36-4. 呼び出しに応答する	98
37. 事業所間ローミング	99
38. その他の設定	100
38-1. 電話番号通知設定	100
38-2. 内線番号表示設定	101
38-3. 優先接続先設定	102
39. パーソナルハンディホン・システムとして使う	103
39-1. PHSを利用して電話をかける	103
39-2. 電話を受ける	104
40. 故障かなと思ったら	105
41. アフターサービスについて	106
42. 索引	107
43. 主な仕様	109

＜デジタルコードレス電話機本体＞ ＜充電器＞ ＜電池パック＞

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、当社の担当営業までご相談ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書は大切に保管し、紛失または損傷したときは、お買い上げになった販売店でお買い求めください。

■本文中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が生じることが想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねく内容を示しています。

●次の内容は、お守りいただく内容を説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

- この電話機システムは日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合あるいは、停電などの外部要因によって、通話、録音、通話料金管理、FAX通信、データ通信、その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造することは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 必ず本書をよく読み理解した上でお使いください。

■電池パックの取り扱いについて

電池パックに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

電池パックは、誤った取り扱いをすると、爆発・発熱・破壊・液漏れ・発火の恐れがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからお使いください。

危険



●火中投入や加熱しないでください

絶対に火の中に入れてたり、加熱しないでください。液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。



●指定以外の機器に使用しないでください

指定の電話機以外の機器には使用しないでください。



●逆接続や短絡を避けてください

＋と－端子を逆にして使用しないでください。液漏れ・発熱・破裂の原因になります。



＋と－端子を針金等の金属類で接続したり、接触しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。火災・けが・故障の原因になります。



●衝撃を与えないでください

針を刺したり、ハンマー等で叩いたり、踏みつけたりしないでください。



分解禁止

●分解・改造しないでください

直接ハンダ付けしないでください。液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。



電池パックには、危険を防止するための保護装置が組み込まれています。分解や改造はしないでください。



電池パックを直接、電源コンセントに接続しないでください。発熱や破裂の原因になります。



万一、電池パック内部の液が入ったときは、失明の恐れがあります。こすらず、すぐきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。



引火、爆発の恐れのある場所への持ち込み、およびその場所での使用は避けてください。



警告



水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。発熱やサビの原因となります。



液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気がついたときは使用しないでください。



不要になった電池パックを一般のゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り絶縁してから、下記の「富士通りサイクルシステム」をご利用になるか、または廃棄専門業者に直接依頼してください。

<本製品の廃棄・リサイクルについて>

法人・企業のお客様が本製品を廃棄・リサイクルされる場合は、「富士通りサイクルシステム」をご利用ください。詳しくは、下記の当社Webサイトから「IT製品の処分、リサイクル」をクリックして、法人、企業のお客様向けのご説明をお読みください。

<<http://jp.fujitsu.com/>>



所定の充電時間を越えても充電完了しない場合は、充電をやめてください。



電池パックを電子レンジや高圧容器に入れると、発熱・破裂・発火・故障の原因になります。



万一、電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着したときは、皮膚に傷害を起す恐れがあります。直ちにきれいな水で洗い流してください。



必ず指定の付属品を使用してください。

電池パックは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対に使用しないでください。



注意



充電方法については、本書をよくお読みください。



充電パックの充電温度範囲は、5℃～35℃です。この範囲以外で充電したりすると、液漏れ・発熱・性能低下・寿命低下の原因になります。



火のそば、ストーブのそばや炎天下など高温になる場所での使用、充電、放置は避けてください。液漏れ・性能低下・寿命低下の原因になります。



お買い上げ後、初めて使用の際に、サビや発熱、その他異常があると思われるときは、使用しないで販売店等にお引き渡しください。



子供の手の届くところには置かないでください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください



子供が使用する場合、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示のとおり使用しているかをご確認ください。



電池パックは乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、使用する際にも乳幼児が充電器や使用機器から取り外さないように注意してください。



電池パックを使用しない場合は、電話機からはずし、乾燥していて湿度の低いところに保管してください。また、長期間使用しない場合は、電池パックを使いきった状態で保管してください。

■電話機の取り扱いについて

本電話機は、誤った取り扱いをすると、火災・感電・やけど・故障・性能や寿命の劣化の原因になります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。



警告

●引火・爆発



引火・爆発の恐れがある場所での使用および充電をしないでください。本電話機は防爆型ではありません。プロパンガス・ガソリン等・引火性ガスの発生するような場所では絶対に使用および充電しないでください。本電話機の電源を切ってください。

●航空機内や病院など使用禁止された区域では電源を切ってください



航空機内で使用すると、電波の影響で航空機の精密電子機器の故障の原因および飛行の安全に支障をきたす恐れがありますので、必ず本電話機の電源を切り使用しないでください。
医療機関内における使用については、各医療機関の指示に従ってください。

●本電話機は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください



電子機器が誤動作したりするなどの影響を与える可能性があります。
注意いただきたい電子機器の例：補聴器・ペースメーカー・その他の医療用電子機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など。
ペースメーカー・その他の医療用電子機器をご使用される方は、当該の各医療用電子機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご連絡ください。

●運転中・歩行中に使用しないでください



安全のため運転中の使用はおやめください。また、歩行中の使用もおやめください。転倒・交通事故等の原因になります。



運転中に電話がかかった場合は、車を安全な場所に止めてから応答するようにお願いします。本電話機を使用する際、くれぐれも禁止されている場所での駐停車はおやめください。



●**湿気・水気を避けてください**

そばに花びん・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や液体の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因になります。



万一、内部に水などが入った場合は、直ちに電源を切り、販売店等へご連絡ください。



ぬれた手で電池パックを交換しないでください。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



注意

●**高温に注意**



窓を閉め切った自動車の中、直接日光の当たるところ、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因になることがあります。



熱器具に近づけないでください。機器自体が溶けることがあります。



●**油飛び・湿気・ほこりを避けてください**

調理台のそばなど油飛びする場所や湿気が多い場所、ほこりの多い場所に置かないでください。故障の原因となります。



●**けがにご注意ください**

本電話機のアンテナの先端が目にはさらないようにご注意ください。



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、製品の上にも重いものを置いたりしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけが・故障の原因となります。



製品の上に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。ひび割れや故障の原因、また倒れたりしてけが・故障の原因となります。



アンテナを持たないでください。雑音が増えたり、故障の原因となります。



●**使用しないとき**

長時間使用しないときは、電池パックを取り外してください。



●不要になったとき

本電話機が不要になったときは、勝手に処分しないで、下記の「富士通リサイクルシステム」をご利用になるか、または廃棄専門業者に直接依頼してください。

<本製品の廃棄・リサイクルについて>

法人・企業のお客様が本製品を廃棄・リサイクルされる場合は、「富士通リサイクルシステム」をご利用ください。詳しくは、下記の当社Webサイトから「IT製品の処分、リサイクル」をクリックして、法人、企業のお客様向けのご説明をお読みください。

<<http://jp.fujitsu.com/>>

■充電器／ACアダプタの取り扱いについて

充電器／ACアダプタは誤った取り扱いをすると、火災・感電・やけど・故障・断線・性能の劣化の原因となります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。



危険



本電話機に使用するACアダプタは、指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用すると、発熱、破裂させる原因となります。

・ACアダプタ：FC741CG5AまたはFC741CG5AE



警告



そばに花びん・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や液体の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因になります。



万一、内部に水などが入った場合は、直ちに充電器のACアダプタをコンセントから抜いて、販売店等へご連絡ください。



充電器やACアダプタをぬれた手でさわらないでください。感電・故障の原因となります。



ぬれた手でACアダプタを抜き差ししないでください。



ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。



充電端子に水滴がついたまま充電しないでください。火災・故障の原因となります。



●電源電圧・電源コードについて

AC100Vの家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。



テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。



ACアダプタのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとACアダプタのコードが破損します。ACアダプタのコードが傷んだら販売店等へご連絡ください。



ACアダプタはコンセントに確実に差し込んでください。ACプラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。



近くに雷が発生したときは、ACアダプタには絶対に触れないでください。感電の恐れがあります。

●短絡を避けてください



絶対に充電器の充電端子を指輪、ヘアピン、クリップなどの金属片で接触しないでください。+と-端子がショートして、発熱・故障・けがの原因となります。



充電器の内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。



万一、異物が入った場合は、ACアダプタをコンセントから抜いて販売店等へご連絡ください。

●異常に気がついたときは



万一、煙が出る、変な匂いがした場合は、直ちに充電をやめ、充電器のACアダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して販売店等へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



●修理依頼はお買い上げになった販売店へご連絡ください

分解、改造し、内部に触れないでください。指定部分以外の点検、調整、清掃、修理は、販売店等へご連絡ください。

注意

●ACアダプタの扱いに注意



充電器のACアダプタを抜くときは、必ずACアダプタまたはプラグを持って抜いてください。

ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。



ACアダプタのコードを熱器具に近づけないでください。ケースやコードの被膜が溶けて、火災、感電の原因となります。



●落としたり、破損したときは

万一、落としたり、ケースを破損した場合は、直ちに充電器のACアダプタをコンセントから抜いて、販売店等へご連絡ください。



●けがにご注意ください

子供の手の届くところへは置かないでください。



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、製品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。



製品の上に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。ひび割れや故障の原因または倒れたりしてけがの原因となることがあります。



●使用しないとき

長時間で使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。



●お手入れのときは

お手入れの際は安全のためにACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。水滴がいたら乾いた布で拭き取ってください。



●不要になったときは

充電器が不要となったときは、勝手に処分しないで、下記の「富士通りサイクルシステム」をご利用になるか、または廃棄専門業者に直接依頼してください。

<本製品の廃棄・リサイクルについて>

法人・企業のお客様が本製品を廃棄・リサイクルされる場合は、「富士通りサイクルシステム」をご利用ください。詳しくは、下記の当社Webサイトから「IT製品の処分、リサイクル」をクリックして、法人、企業のお客様向けのご説明をお読みください。

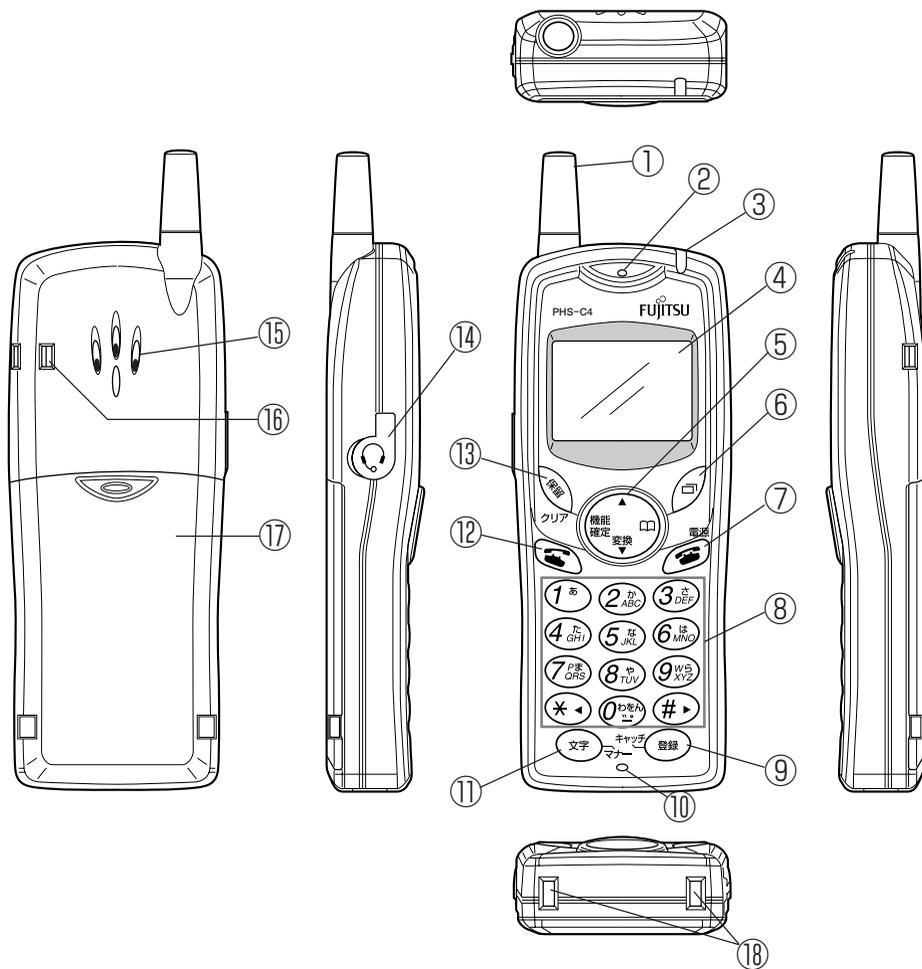
<<http://jp.fujitsu.com/>>

STOP **お願い**

- 本電話機側面のイヤホンマイク端子部分に取り付けられたゴムキャップを外さないでください。万一、このゴムキャップがちぎれるなどして破損したときは、すぐに販売店等に修理を依頼してください。破損したゴムキャップはなくさずに、修理に出すまで取り付けておいてください。（ゴムキャップが無いまま、ぬれた手でお使いになると、故障や感電の原因となります。）
- 温泉地など、硫化水素の発生するところや、海岸など塩分の多いところでお使いになると、本電話機の寿命が短くなる恐れがあります。
- いちじるしく湿度が高くなるところや、逆に極端に低くなるところではお使いにならないでください。
- 鉄筋コンクリートやアルミ箔を使った断熱材でできた天井や壁で囲まれたところでお使いになると、電波が届きにくくなる場合があります。
- 寒い戸外から急に暖かい室内に本電話機を持ち込むと、急激な温度変化により本体内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が生じたときは、電源を切って水滴が蒸発するまでしばらく放置しておいてください。結露したままお使いになると、故障の原因となります。
- 電気製品（パソコンやテレビ、ステレオ、冷蔵庫、電子レンジ、無線機、蛍光灯など）の近くでお使いになると、電話がつながらないことや途中で切れることがあります。また、逆に本電話機からの電波がそれらの機器に影響を与えることもあります。
- 本電話機をお使いになるときは、必ず電波の状態を確認して、電波の良好な場所でお使いください。
- 凍るようなところにぬれたまま放置しないでください。
- 水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。レシーバやマイクに水滴がついたままでお使いにならないでください。
- シャンプー、中性洗剤などが直接つかないようにご注意ください。
- 汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布にふくませ、かたく絞ってから拭いてください。ベンジンやシンナー、アルコールなどで拭かないでください。変色や変形の原因となります。
- 使用しているうちに、以前と比べてつながりにくくなった場合や、通話途切れが発生しやすくなった場合は、システム管理者に連絡してください。
- 本電話機や電池パックなどに無理な力がかかるような場所に置かないでください。多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ると、ディスプレイ、電池パック、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。

1. 各部の名称とはたらき

1-1. デジタルコードレス電話機



①アンテナ

②レシーバ

相手の声がここから聞こえてきます。

③着信ランプ

電話がかかってくると点滅します。充電中は点灯します。

④表示部

電話機の状態やダイヤルした電話番号などを表示します。

⑤機能/確定/変換/電話帳ボタン

各機能の選択や登録の確定および電話帳を表示します。

⑥リダイヤルボタン

リダイヤルボタンとして、一度かけた電話番号にもう一度かけ直すときに押します。

⑦電源/終了ボタン

電話を切るときや設定を終了または中止するときに使います。

2秒以上押すと電源を入れたり電源を切ることができます。

⑧ダイヤルボタン

ダイヤルするとき、数字や文字を入力するとき、またワンタッチボタンとしても使います。

⑨登録/キャッチボタン

待受時：電話帳の登録に使います。

通話時：フッキング信号を送出します。

⑩マイク

自分の声をここから相手の方に伝えます。

⑪文字/マナーボタン

文字を入力するときは、文字種（カナ、漢字、英数など）を切り替えます。2秒以上押すとマナーモードの設定・解除ができます。

⑫開始ボタン

電話をかけたり、受けたりするときに押します。

⑬保留/クリアボタン

通話中に押すと電話を保留または解除します。文字入力中は、入力中の1文字を消します。登録・設定中は、前画面表示に戻ります。

⑭イヤホンマイク端子

市販のイヤホンマイクを接続します。

⑮サウンダ

着信音や警告音がここから聞こえます。

⑯ストラップ装着部

ストラップ（オプション：FC741ST2）をここに付けます。

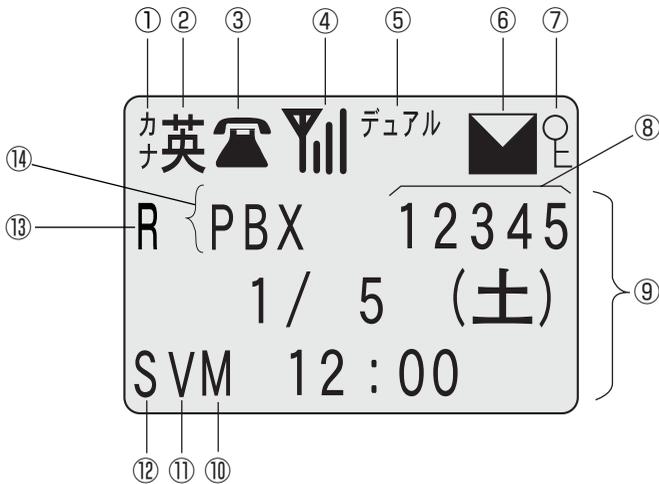
⑰電池カバー

電池パックがこの中に内蔵されています。

⑱充電端子

充電するとき、充電器と接触する部分です。

1-2. ディスプレイの見かた



① カナ

カナ文字入力ができるときに表示します。
(→ P. 40)

② 英/漢

英文字または漢字を入力するときに表示します。モード切替で英/漢を切り替えます。漢字モードではひらがな文字も入力できます。(→ P. 40)

③ 通話表示

ダイヤル発信時、通話時に表示します。

④ 受信レベル表示

電波の受信状態を表示します。

⑤ デュアル/オート

(1) [デュアル]: デュアルモードで使用しているときに表示します。(→ P. 26)

(2) [オート]: オートモードで使用しているときに表示します。(→ P. 26)

⑥ メッセージ受信表示 (封筒マーク)

電波が届かないところにいるとき、または電源を切っているときに電話がかかってきたことを表示します。(→ P. 92)

⑦ キーロック

キーロックに設定しているときに表示します。(→ P. 70)

⑧ 内線番号

⑨ メッセージ表示域

メッセージ、機能名、電話番号などを表示します。

⑩ [M]

マナーモード設定時に表示します。
(→ P. 65)

⑪ [V]

バイブレーション着信設定時に表示します。
(→ P. 75)

⑫ [S]

着信音量「切」設定時(無音着信)に表示します。(→ P. 75)

⑬ [R]

ローミングモードの設定時に表示します。
(→ P. 99)

⑭ モード表示

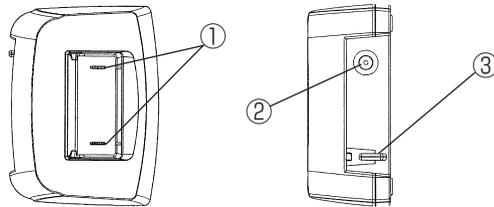
[PBX]: 会社内などで使用します。

[公衆]: PHSとしてサービスエリア内で使用できます。

[TR]: トランシーバとして使用できます。

[圏外]: 電波が届かない所にいるときに表示します。

1-3. 充電器



①充電端子

電話機本体の底部にある端子と接触して電池を充電します。

②ACアダプタプラグ差込口

ACアダプタプラグを差し込みます。

③コード押さえ

ACアダプタプラグのコードを引っ掛けます。

1-4. クリップ、ストラップの付けかた

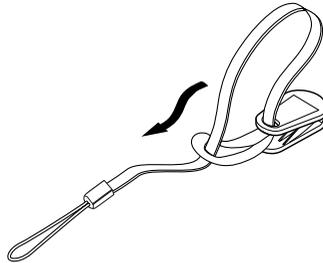
図のようにストラップを取り付けてご使用ください。
ストラップはオプション品 (FC741ST2) です。

●クリップの付けかた

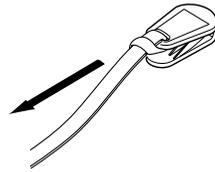
①ストラップのバンドの部分をクリップの取り付け穴に通します。



②バンドの輪の中に細いひもを通します。

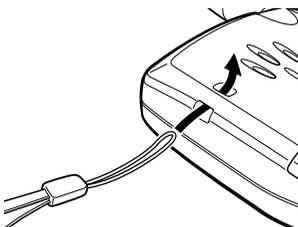


③細いひも側を軽く引っ張ります。

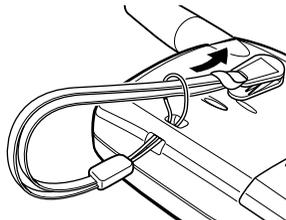


●ストラップの付けかた

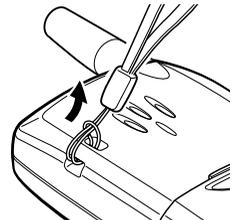
①ストラップの細いひもの部分を取り付け穴の下から通します。



②細いひもの輪の中にバンド(クリップ)を通します。



③バンド部を持って軽く引っ張ります。

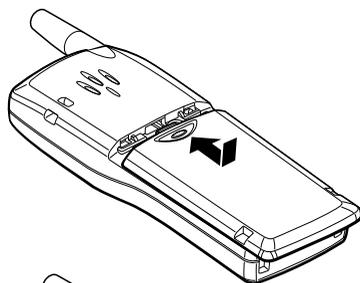
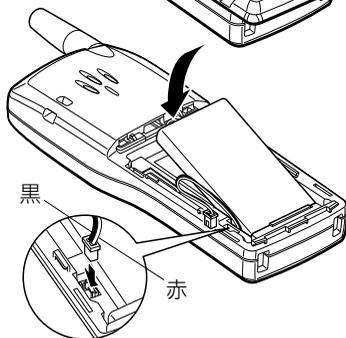
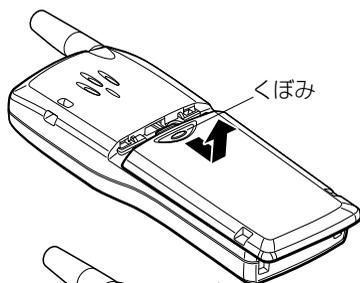


2. 電池パックの取り付けかた／取り外しかた

本機を初めてお使いになるときは、電池パックを取り付けてください。

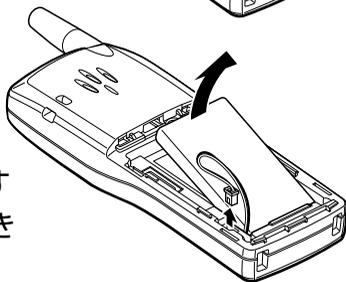
電池パックを取り付ける

- ①電池カバーのくぼみを指で押し、矢印のようにカバーをずらしながら取り外します
- ②接続コネクタをコードの色の向きに注意し本体のコネクタ受けに差し込みます
 - 最後まで確実に差し込んでください。
- ③電池パックを矢印のように入れます
- ④電池カバーを矢印のようにずらしながらしっかりと取り付けます
 - 電池パックのコードを挟まないように注意してください。



電池パックを取り外す

- ① [電源／終了] を2秒以上押し、電源を切ります
- ②電池カバーを取り外します
- ③電池パックを矢印のように取り外します
- ④接続コネクタ部分を指でつまみ引き抜きます
 - コードの部分は無理に引っ張ったり、よじったりしないでください。
- ⑤電池カバーをしっかりと取り付けます



STOP お願い

◇電池パックについて

電池パックは必ず専用のもの（FC741BP5またはFC741BP5E）をお使いください。

◇電池パックの寿命

- ・電池パックは、消耗品です。電池パックの寿命は使用頻度や使用方法によりますが、約1年です。十分に充電しても使用時間が短くなったときは、新しい電池パックと交換してください。交換用の電池パック（FC741BP5またはFC741BP5E）のご購入は販売店へお問い合わせください。
- ・電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、破裂・発火等につながる問題はありません。
- ・電池パックの膨れは、短時間の充電／放電を繰り返したり、高温になる場所で充電を行ったり、保管したりすると、膨れの進行を早めてしまいますので注意してください。
- ・電池パックをより長くご使用いただくには、充電回数は1日1回程度にすることを推奨します。

◇電池パックのリサイクル

- ・電池パックはリチウムイオン電池です。この電池パックはリサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池のリサイクルに際しては、端子をテープなどで絶縁し、下記の「富士通リサイクルシステム」をご利用になるか、または廃棄専門業者に直接依頼してください。



Li-ion

<本製品の廃棄・リサイクルについて>

法人・企業のお客様が本製品を廃棄・リサイクルされる場合は、「富士通リサイクルシステム」をご利用ください。詳しくは、下記の当社Webサイトから「IT製品の処分、リサイクル」をクリックして、法人、企業のお客様向けのご説明をお読みください。 <<http://jp.fujitsu.com/>>



注意

＋、一端子のショート、火中投入や加熱・分解・改造を行うと発熱・発火・破裂の恐れがあります。

3. 充電する

はじめてお使いになるときや、新しい電池パックに交換したときは必ず連続で5時間以上充電（着信ランプが「緑色」に点灯するまで）してください。

①充電器にACアダプタのプラグを接続します

②コード押さえにACアダプタのコードを引っ掛けます

- コードに傷を付けないように注意してください。

③ACアダプタをコンセント（AC 100V）に差し込みます

④本電話機を充電器に置きます

- 最後まで押し下げて、着信ランプが赤色に点灯することを確認してください。
- 電池残量が満充電に近い状態のときは、着信ランプは緑色に点灯します。

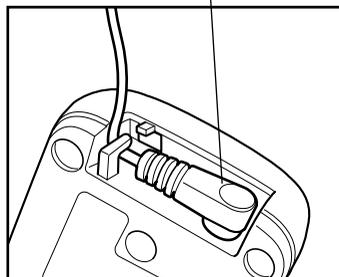
⑤ランプが緑色に変わったら充電完了です

- 電池残量なしの状態から充電完了まで約5時間かかります。
- 充電完了したあとでも、一定時間以上充電器に置いた場合、再充電のため着信ランプが赤色に点灯することがあります。

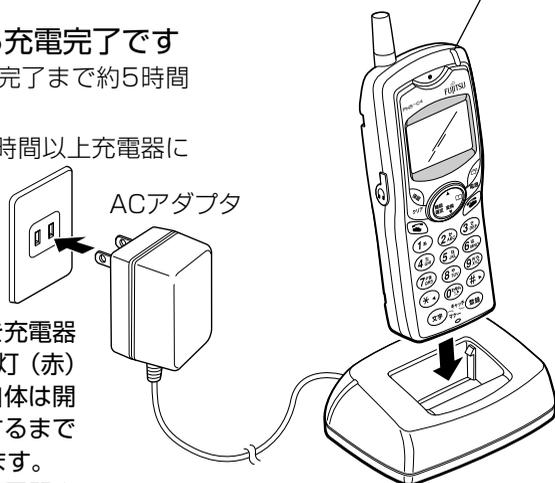
[注]

- 電池残量なしの場合、本電話機を充電器に置いても着信ランプがすぐに点灯（赤）しないことがあります。充電自体は開始されています。ランプが点灯するまで最大10分程度かかることがあります。
- 急速充電を行うため、充電中は充電器や本電話機があたたくくなりますが、異常ではありません。

ACアダプタプラグ



着信ランプ



◇長時間充電器を使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜いておいてください。抜かないと充電中以外でも電力を消費します。

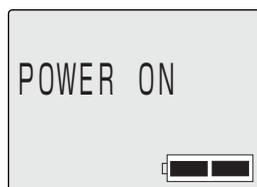
◇周囲温度が5℃～35℃以外の所では充電を行わないでください。

◇本機の充電用端子や充電器の充電端子が汚れていると、充電できない場合があります。このようなことのないように、これらの端子部分をときどき乾いた綿棒などで掃除するようにしてください。洗浄液などは使わないでください。

4. 電源の入れかた／切りかた

①電源を入れる

-  を2秒以上押す。



②電源を切る

-  を2秒以上押す。
電源が切れます。



5. 電波状態を見る

ディスプレイのマークで確認します。

	良好	通話に適しています。
	やや弱い	
	弱い	電波が弱く、電話をかけたり受けたりする操作ができない場合があります。通話に適した場所へ移動してください。
	非常に弱い	電波が弱く、通話が途切れたり切れたりします。
	電波が届いていない	電話をかけることも受けることもできません。

6. 電池の残量を表示する

通話中に電池が切れてしまうことのないように、ときどき電池の残量を確認してください。通話中や待ち受け中に電池が切れると「ピピピ」と警報が鳴り、「充電してください」と表示します。その後、約1分で電源が切れます。通話中の場合は電話が切れますので、お話を終えて充電してください。

1  →  →  の順に押す

- 電池残量を約3秒間表示します。



- 電池の残量が少なくなるときはすぐに充電してください。

満充電



通話2時間以下



電池残量なし



◇ 電源を入れたときにも電池残量を約3秒間表示します。

◇ 着信ランプで表示する充電状態と電池残量表示が一致しない場合があります。

7. 警報音と表示について

- 表示部のメッセージと警報音の関係一覧

表示部メッセージ	警報音	原因	対処
アンテナマークの点滅	ピピ・・	電波が届かない場所にいます。	場所を移動してください。
該当データがありません	ピピピ	電話帳／ワンタッチに該当するデータが登録されていません。	登録してください。
充電してください	ピピピ	電池の残量が少なくなっています。通話中のときは、約1分後に自動的に通話がぎれます。	充電してください。
(設定エラー)	ピピピ	登録や設定のとき、入力が間違っています。	正しく入力してください。

8. 日付と時刻を設定する

初めて電池を入れたときや電池を外していたときは、日付と時刻が初期設定値(2008/1/1(火) 0:00(24時間制))になっています。正しい現在の年月日および時刻に合わせてください。

1  →  →  の順に押す

日付時刻設定画面が表示されます。



2  で「時刻登録」を選択する



3  を押す

4 ダイヤルボタン(0~9)で西暦を入力する

西暦は、必ず4桁入力してください。



5 ダイヤルボタン(0~9)で日付を入力する

日付は、必ず各2桁入力してください。

例：1月5日の場合

1月は   と入力します。

5日は   と入力します。



6 ダイヤルボタン(0~9)で、現在の時刻を入力する

時分は、必ず24時間制で各2桁入力します。

例：午後2時5分の場合

時：  

分：  



8. 日付と時刻を設定する

7  を押す

8  で「表示設定」を選択する

9  を押す



10  で「なし」または「あり」を選択する



11  を押す

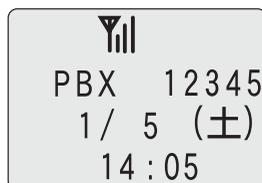
- 手順10で「なし」を選択したときは、約3秒後に通常画面に戻ります。

12  で「24時間」または「12時間」を選択する



13  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。

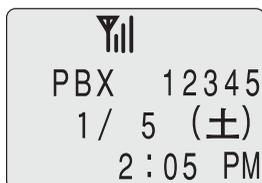


【時刻の設定例】

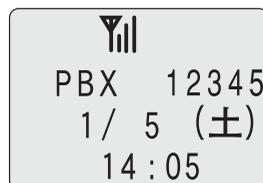
●時計表示なし



●12時間制



●24時間制



- ◇入力した数値を修正する場合は、**(*◀)** または **(#▶)** でカーソルを移動して修正します。
- ◇電池消耗時や電池交換時、お買い上げ時の状態に戻ります。再度設定してください。
- ◇時計精度は月差約60秒です。
- ◇日付の設定範囲は、2008/1/1 0:00から2099/12/31 23:59です。

9. 使用モードを設定する

本電話機は使用目的に合わせて5つのモードに切り替えて使用できます。

●PBXモード

会社内など構内の内線電話機として、外線通話や内線通話がご利用になれます。

●公衆PHSモード

ウィルコム®の公衆基地局（アンテナ）があるサービスエリア内でPHSサービスをご利用になれます。

公衆PHS（パーソナルハンディホン）としてお使いになるときは、別途PHS事業者（ウィルコム）との契約が必要です。「パーソナルハンディホン・システムとして使う」（P.103）を参照してください。

ただし、ウィルコム®の回線契約を行い公衆PHSとして利用した場合、電波環境（電波の変動が大きい等）により、通話中のノイズや通話切れが発生する場合があります。

●デュアルモード

PBXモード・公衆PHSモードの2つを同時に待ち受けします。複数の電波が届く場合、PBXの電話番号と、PHSサービスの電話番号の両方の着信が受けられます。発信時は優先接続先設定によって設定されているモードが優先されます。

電波状態表示「」は優先接続先設定側の状態を表示します。

●オートモード

受信する電波によって、PBXモードと公衆PHSモードを自動的に切り替えます。片方の電波が届かなくなると、もう一方の電波を受信します。

複数の電波が届く場合は、最初に受信していたモードを優先します。

●TR（トランシーバ）モード

デジタルコードレス電話機同士をトランシーバとしてご利用になれます。



◇途中で操作を中止するときは、を押してください。

◇操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1



→

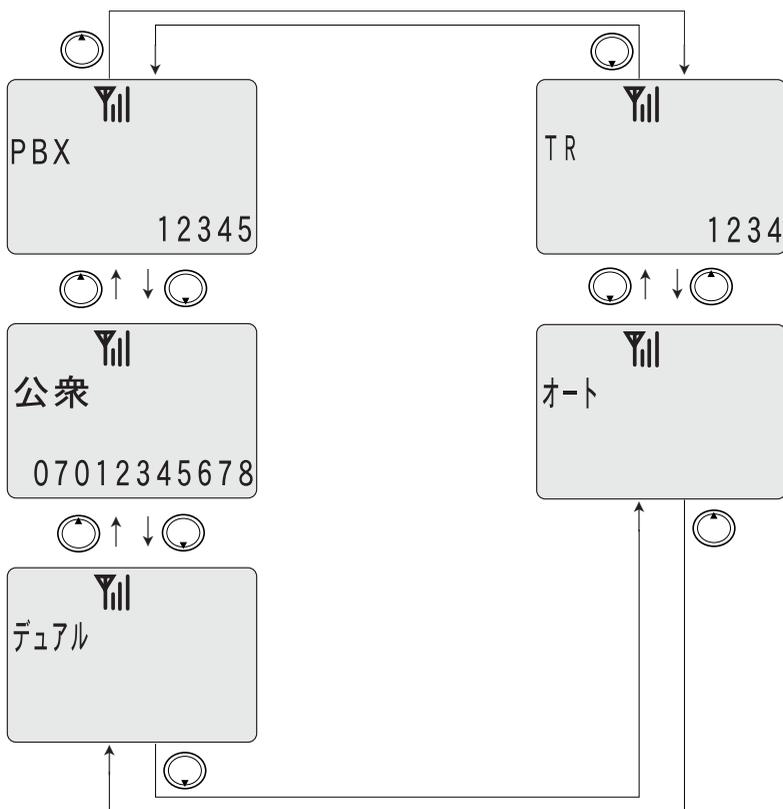


の順に押す



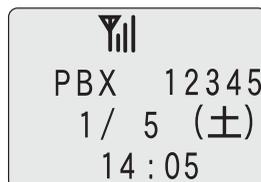
2 で「モード」を選択する

- 現在使用しているモードから順番に表示します。
- 利用できないモードは表示されません。



3 を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



10. 機能メニューについて

○を押したあと、○を押して機能を順番に表示することができます。また、ダイレクトに機能番号をダイヤルして使いたい機能を表示することができます。



◇途中で操作を中止するときは、を押してください。

◇操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

10-1. 機能メニューの構成について

機能メニューは、クイックに選択できる使用頻度の高い機能メニューと、その他の機能メニューの2段階構成となっています。

(使用頻度の高い機能メニュー)

- 受話音量調節
- 着信音量調節
- 着信音色設定
- 電話帳登録
- 電話番号表示
- 電池残量表示
- モード切替
- [その他]

(その他の機能メニュー)

- グループ名登録
- キー確認音
- 充電確認音
- 着信音作成
- メッセージ確認音
- エコサプレス
- 日付時刻設定
- 表示濃度調節
- バックライト設定
- 電話番号通知
- 内線番号表示
- 接続先設定
- クイック通話
- サブアドレス設定
- TR番号設定
- 付加ダイヤル設定
- 暗証番号登録
- ダイヤルロック
- 電話帳禁止
- メモリ削除

10-2. 機能を順番に表示するとき

- 1  を押す
- 2  を押し、使いたい機能を表示する
- 3  を押す



選んだ機能が実行できます。

10-3. 直接機能を指定して表示するとき

ボタン操作	説明	お買い上げ時の設定	参照ページ
モード切替 [機能/確定][1][0]	デジタルコードレス電話機の動作モードを設定します。	なし	P.26
電話帳登録 [機能/確定][1][1]	電話帳に名前と電話番号を登録します。	なし	P.40
受話音量調節 [機能/確定][1][2]	受話音量を「レベル1」「レベル2」「レベル3」の3段階に調節します。	レベル2	P.74
着信音量調節 [機能/確定][1][3]	着信音量を「大」「中」「小」「切」「パイプ1」「パイプ2」に調節します。	大	P.74
着信音色設定 [機能/確定][1][4]	着信時の呼び出し音を選択します。	外線着信：1 内線着信：2 CES着信：3 TR着信：6	P.76
キー確認音 [機能/確定][1][5]	キー操作時の確認音の「あり/なし」を設定します。	あり	P.83
充電確認音 [機能/確定][1][6]	充電器に置いたときの確認音の「あり/なし」を設定します。	あり	P.84
着信音作成 [機能/確定][1][7]	ユーザー独自の着信パターンおよび自作メロディを作成できます。		P.78

10. 機能メニューについて

ボタン操作	説明	お買い上げ時の設定	参照ページ
メッセージ確認音 [機能/確定][1][9]	封筒マーク点灯時に確認音の「あり/なし」を設定します。	あり	P.85
日付時刻設定 [機能/確定][2][0]	日付/時刻の登録および表示部に時計表示「あり/なし」を設定します。	なし	P.23
電池残量表示 [機能/確定][2][1]	電池残量を表示します。		P.22
表示濃度調節 [機能/確定][2][2]	表示部の濃度を7段階に調節できます。	標準	P.87
バックライト設定 [機能/確定][2][3]	表示部のバックライトおよびダイヤルライトの点灯「あり/なし」を設定します。	あり	P.88
電話番号通知 [機能/確定][2][4]	電話をかけたとき、相手に自分の電話番号を通知「あり/なし」の設定をします。	あり	P.100
内線番号表示 [機能/確定][2][5]	PBXモードで待ち受け時、自分の内線番号を常時表示「あり/なし」を設定します。	あり	P.101
接続先設定 [機能/確定][3][0]	デュアルモード時の優先接続先「PBX/公衆」の設定をします。	PBX	P.102
クイック通話 [機能/確定][3][2]	充電中に着信があったとき、充電器から上げるとそのまま通話可能「あり/なし」を設定します。	なし	P.73
サブアドレス設定 [機能/確定][3][3]	サブアドレスを付けて発信「あり/なし」を設定します。	なし	P.71
TR番号設定 [機能/確定][3][4]	トランシーバ番号を設定します。		P.95
暗証番号登録 [機能/確定][4][0]	ダイヤルロック、電話帳禁止などに使用する暗証番号（パスワード）を登録します。	0000	P.64
ダイヤルロック [機能/確定][4][1]	パスワードを入力しないとダイヤル操作できないようにしたり解除します。		P.66
電話帳禁止 [機能/確定][4][2]	パスワードを入力しないと電話帳操作できないようにしたり解除します。		P.68
グループ名登録 [機能/確定][5][0]	電話帳で使用するグループ名を登録または変更することができます。	グループ番号01 ～10	P.45
エコサプレス [機能/確定][5][1]	エコサプレスの「あり/なし」を設定します。	あり	P.86
付加ダイヤル設定 [機能/確定][5][2]	付加ダイヤルの「あり/なし」と付加する電話番号を設定します。	なし	P.62
メモリ削除 [機能/確定][9][0]	電話帳、ワンタッチ、発信履歴、各設定を初期状態にします。		P.94
電話番号表示 [機能/確定][0]	登録されている自分の電話番号を表示します。		P.91

11. 電話をかける

相手の電話番号をダイヤルして電話をかけます。



- ◇モードが正しく設定されていることを確認してください。
- ◇が表示されていないときは、電話をかけられません。

1

ダイヤルボタンを押し、相手の電話番号をダイヤルする

例：内線番号「1234」をダイヤルしたとき



1234



- ◇外の相手の方に電話（外線）をかけるときは、「0」番などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルしてから、相手の電話番号をダイヤルします。外線発信ダイヤルの番号は、PBX（構内交換機）によって変わります。付加ダイヤル発信機能ありに設定して付加ダイヤル番号を登録しておく、発信時に自動的に付加されます。「外線発信特番を自動的に付けて発信する」（P.62）をご覧ください。

- ◇ダイヤル中に間違ったときは、を押すと、最後にダイヤルした番号が消えます。そこから続けて正しい番号をダイヤルします。

2



を押す

ダイヤルした相手に電話をかけます。

3

相手の方が出たら、お話しする

4

お話が終わったら  を押す



1234

01:30



- ◇相手の方がお話中で、もう一度かけ直したい場合は、次ページの「同じ電話番号にもう一度かける（リダイヤル）」をご覧ください。

- ◇相手の声が聞き取りにくいときは、「受話音量の調節」（P.74）をご覧ください。

- ◇ダイヤルする前に  を押して、その後ダイヤルすることもできます。この場合、ダイヤルを間違えても修正できません。

- ◇通話時間表示は、最大99:59までです。その後は00:00から表示されます。終話時、PBXからの通知があるときは、料金を表示します。

12. 同じ電話番号にもう一度かける (リダイヤル)

相手がお話中でかけ直すときなどには、もう一度同じ番号をダイヤルする必要がなく便利です。記憶件数は10件までです。



- ◇電源を切っても電池残量があれば、記憶内容を保持します。
- ◇記憶できる電話番号は、1件につき最大24桁（サブアドレスを含む）までです。
- ◇日付時刻が表示設定ありに設定されているときに発信した場合は、月日時刻を表示します。「日付と時刻を設定する」(P.23) をご覧ください。
- ◇10件まで記憶した後に、電話をかけると古い順番から消去されます。

1

 を押す

最後にかけた電話番号が表示されます。


発信履歴 (01)
12/15 13:25
0312345678



- ◇電話帳やワンタッチに登録されている電話番号の場合は、登録されている名前を表示します。
- ◇記憶している他の電話番号にかけたい場合は、 で電話番号を表示します。表示は を押すごとに次のように変わります。また、リダイヤルボタンを の代わりに使用できます。


発信履歴 (01)
12/15 13:25
03XXXX...



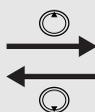

発信履歴 (02)
12/13 10:30
042XXX...




発信履歴 (03)
12/ 7 17:10
0439XX...




発信履歴 (10)
12/ 3 13:30
03XXXX...




着信履歴 (01)
12/15 13:15
03XXXX...



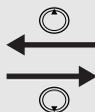

着信履歴 (02)
12/13 09:30
046XXX...




着信履歴 (03)
12/ 7 18:00
03XXXX...




着信履歴 (10)
12/ 3 13:15
03XXXX...



- 2  を押す
選択した相手に電話をかけます。
- 3 相手の方が出たら、お話しする
- 4 お話が終わったら  を押す

■記憶されている発信履歴を消去するときには

- 1  を押す
- 2 消去したい発信履歴を  で表示する
- 3  を押す
クリア

- 約3秒後に通常画面に戻ります。


削除しました



◇発信履歴の電話番号を電話帳に登録することができます。

- ・電話帳に登録したい発信履歴を  で表示させておき  マナー 又は、 を押します。
- ・「電話帳に登録する方法」(P.44)の手順2からの操作をすることによって登録できます。

◇サブアドレス設定ありに設定されているときにサブアドレス付きで電話をかけた場合は、サブアドレス付きで表示します。「サブアドレス付きの電話番号にかける」(P.71)をご覧ください。

- ◇付加ダイヤル発信をした場合、付加ダイヤル番号は保存されません。
- ◇記憶データがないときには、「該当データがありません」と表示します。
- ◇リダイヤル表示中に着信した場合は、着信状態の表示に切り替わります。

13. 電話を受ける

電話がかかってくると、着信音、着信ランプの点滅と表示部のメッセージなどで着信を知らせます。



◇着信音を変えたい場合は、「着信音の種類を変える」(P.76)、着信音量を変えたい場合は、「着信音量の調節」(P.74)をご覧ください。

1

電話がかかってきたら

- 発信番号通知がある相手の場合、かかってきた相手の電話番号が表示されます。また、電話帳やワンタッチや機能ボタンに登録されている電話番号の場合は、登録されている名前を表示します。
- 電話番号が13桁以上のときは、後ろの12桁を表示します。
- サブアドレス設定「なし」の場合には、相手のサブアドレスは表示されません。



2



を押す

3

相手の方とお話する

4

お話が終わったら  を押す



◇電話に出なかった場合は、相手の電話番号と日時が記憶されます。「かけてきた相手にかけ直す(コールバック)」(P.36)をご覧ください。

◇クイック通話を使っているときはデジタルコードレス電話機が充電器の上に置かれているときは、充電器から取り上げるだけで電話を受けられます。また、充電器に戻すと電話を切ります。設定は、「クイック通話を使う」(P.73)をご覧ください。



13-1. 音量を調節する

相手の声が小さいときや着信音量が小さすぎるときは、音量の調節をします。

相手の声の大きさ（受話音量）を調節する

お話中にデジタルコードレス電話機の  を押して調節します。
「レベル1」、「レベル2」、「レベル3」の3段階に調節できます。
お買い上げ時は、「レベル2」に設定されています。
設定は、次に調節するまで記憶されます。



◇受話音量の設定は、メニューを使って設定することもできます。「受話音量の調節」(P.74) をご覧ください。

1 お話中に  を押すと相手の声が大きくなる

2 お話中に  を押すと相手の声が小さくなる

例：右の画面表示は受話音量の大きさ「レベル2」を表しています。



表示位置→「レベル1」「レベル2」「レベル3」

着信音の大きさを調節する

着信中にデジタルコードレス電話機の  を押して調節します。
「大」、「中」、「小」、「切」に調節できます。
お買い上げ時は、「大」に設定されています。
設定は、次に調節するまで記憶されます。



◇着信音量の設定は、メニューを使って設定することもできます。「着信音量の調節」(P.74) をご覧ください。

◇着信音の鳴りかたを変えたいときは、「着信音の種類を変える」(P.76) をご覧ください。

着信音や振動を止めたいとき（クイックサイレント）

1 電話がかかってきたら  を押す

- その着信にかぎり着信音またはバイブレータが止まります。
-  を押して相手の方とお話します。

14. かけてきた相手にかけ直す (コールバック)

電話番号通知が設定されている電話機からかかってきた電話番号を10件まで記憶しています。番号を選択してダイヤルすることができます。



- ◇電源を切っても電池残量があれば、記憶内容を保持します。
- ◇記憶できる電話番号は、1件につき最大24桁（サブアドレスを含む）までです。
- ◇日付時刻が表示設定ありに設定されているときにかかってきた場合は、月日時刻を表示します。「日付と時刻を設定する」(P.23) をご覧ください。
- ◇10件まで記憶した後に、電話をうけると古い順番から消去されます。

1



- 着信履歴が表示されます。


着信履歴 (01)
 12/15 13:15
 0312345678



- ◇電話帳やワンタッチに登録されている電話番号の場合は、登録されている名前を表示します。
- ◇記憶している他の電話番号にかけたい場合は、 で電話番号を表示します。表示は を押すごとに次のように変わります。また、リダイヤルボタンを の代わりに使用できます。


発信履歴 (01)
 12/15 13:25
 03XXXX...



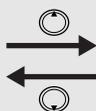

発信履歴 (02)
 12/13 10:30
 042XXX...




発信履歴 (03)
 12/ 7 17:10
 0439XX...




発信履歴 (10)
 12/ 3 13:30
 03XXXX...




着信履歴 (01)
 12/15 13:15
 03XXXX...



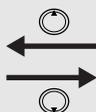

着信履歴 (02)
 12/13 09:30
 046XXX...




着信履歴 (03)
 12/ 7 18:00
 03XXXX...




着信履歴 (10)
 12/ 3 13:15
 03XXXX...



2  を押す

- 選択した相手に電話をかけます。

3 相手の方が出たら、お話しする

4 お話が終わったら  を押す

■記憶されている着信履歴を消去するときは

1  を押す

2 消去したい着信履歴を  で表示する

3  を押す
クリア

- 約3秒後に通常画面に戻ります。


削除しました



◇着信履歴の電話番号を電話帳に登録することができます。

- ・ 電話帳に登録したい着信履歴を  で表示させておき  マー または、 登録 を押します。
- ・ 「電話帳に登録する方法」(P.44)の手順2からの操作をすることによって登録できます。

◇サブアドレス設定ありに設定されているときにサブアドレス付きで電話を受けた場合は、サブアドレス付きで表示します。「サブアドレス付きの電話番号にかける」(P.71)をご覧ください。

◇記憶データがないときには、「該当データがありません」と表示します。

◇コールバック表示中に着信した場合は、着信状態の表示に切り替わります。

15. 通話を保留にして相手に待ってもらおう

お話中の相手の方に待っていただくときに、保留音を流します。

1 お話中の相手に、待っていただくことを伝え、を押す

- 相手の方に保留音が流れます。

2 保留を解除するには、もう一度 を押す

- 保留音が止まり、相手の方とのお話に戻れます。



◇保留音は、PBX（構内交換機）によって異なります。

16. 遠くの席の人に転送する

- 1 お話中の相手に、転送することを伝え、を押す
 - 相手の方に保留音が流れます。
- 2 ダイヤルボタンで転送先の内線番号を押す
- 3 転送先の方が応答したら転送することを伝える
- 4 を押す



◇保留中の相手とのお話に戻るには、もう一度  を押します。
また、ダイヤル操作を間違えたときは、もう一度  を押し、1からやり直します。

17. 電話帳に登録して電話をかける

17-1. 電話帳に登録する

よく使う電話番号や長い電話番号をデジタルコードレス電話機に内蔵している電話帳に登録できます。電話帳に登録した電話番号は、簡単な操作で呼び出せます。

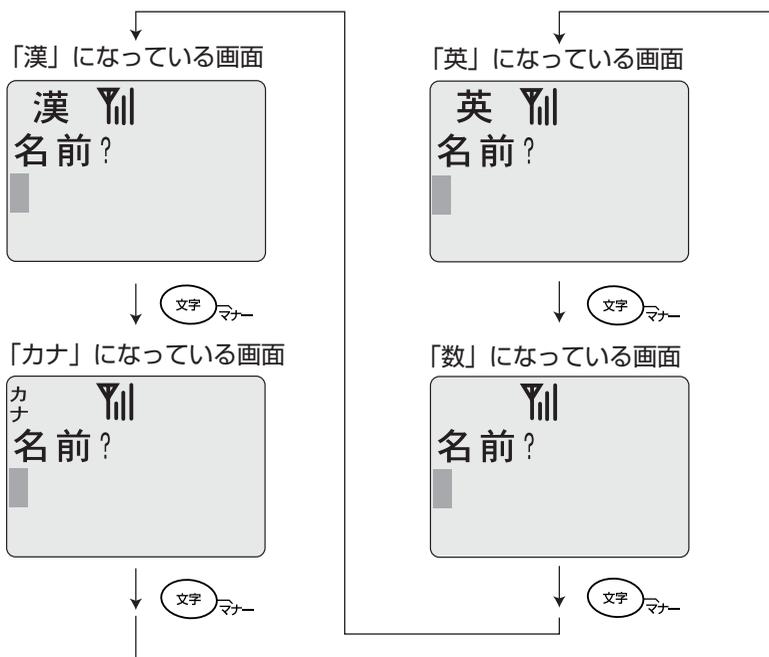
電話帳登録は、名前入力→読み入力→電話番号入力の順序で行います。



- ◇電話帳には、最大300件まで登録できます。
- ◇1件につき名前は全角（漢字）で最大6文字、半角（ひらがな、カタカナ、英数字）で最大12文字、電話番号は最大24桁まで登録できます。
- ◇登録途中で電話がかかってきた場合、それまでの操作は無効になります。電話を切った後で、もう一度やり直してください。

文字入力の方法

文字マナー ボタンを押すごとに「漢」→「カナ」→「英」→「数」→「漢」に入力モードが切り替わります。



ひらがなを漢字に変換するときの入力例

例：「鈴木」と入力します。

1

文字  を押し、表示を「漢」にする



2

 を3回押す

- ディスプレイに「す」が反転表示されます。
- 続けて同じキー上の文字を入力するときは、 を押し、カーソルを右に1つ移動させます。入力する文字が別のダイヤルボタンにあるときは、そのボタンを押すとカーソルは自動的に右に移動します。



3

 を3回押す

- ディスプレイに「すす」が反転表示されます。



4

 を4回押す

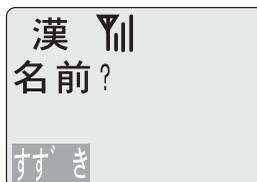
- ディスプレイに「すす`」が反転表示されます。



5

 を2回押す

- ディスプレイに「すす` き」が反転表示されます。



6 を押す

- 漢字で「鈴木」が表示されます。
- 「鈴木」と異なる漢字を使用したいときは、目的の漢字に変換されるまで を押します。

漢 
名前?

鈴木

7 を押す漢 
名前?
鈴木■

◇ を押しても目的の漢字が表示されない場合は、文字数を漢字1文字分にして変換したり、濁点や半濁点をはずしたり、また読み方を変えて入力してください。

間違えて文字を入力したときは

- 入力中の文字を訂正するときは、を押します。カーソル位置の文字が消えます。正しい文字を入力し直します。
- 入力し終わった文字を訂正するときは、または を押してカーソルを訂正する文字に合わせてから、を押します。間違えた文字が消えますので正しい文字を入力し直します。

電話帳に登録する方法

1  →  →  の順に押す



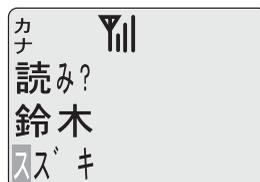
2 名前を入力する

- 入力は、前項の「文字入力の方法」を参照してください。

3  を押す

4 名前の読みを入力する

- 読みは、半角カタカナで自動的に表示されます。読みが違う場合は、「電話帳のデータを修正する」(P.52) を参照してください。



5  を押す

6 ダイヤルボタンを押し、相手の電話番号を入力する



7  を押し、 で「電話帳登録」を選択する



8  を押し、 で登録するグループ番号を選択する


グループ番号?
グループ番号01
グループ番号02

9  を押し

- 電話帳に登録されます。


登録しました

残り299件

- 約3秒後に通常画面に戻ります。


PBX 12345
1 / 5 (土)
14:05



◇通常表示から  を押しても名前入力ができます。

グループ名を登録する方法

1  →  →  の順に押し


グループ番号10
グループ番号01
グループ番号02

2  で登録するグループ番号を選択し、
 を押し

-  を押しごとに、表示がスクロールします。

漢 
グループ名?
■

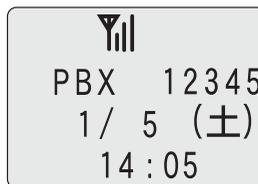
17. 電話帳に登録して電話をかける

3 グループ名を入力する

- 入力は、前項の「文字入力の方法」を参照してください。

4 を押す

- グループ名が登録されます。
- 約3秒後に通常画面に戻ります。



17-2. 電話帳を使って電話をかける

登録した電話帳を呼び出すには、下記の方法があります。

●電話帳全検索

電話帳内のデータすべてをあいうえお順に表示します。

●グループによる検索

グループ名から検索できます。

●アカサタナによる検索

ダイヤルボタンの行のデータを表示します。(1*)を押したときは、アイウエオに一致するデータを表示します。)

●名前による検索

電話帳に登録した名前を入力して一致したデータを表示します。先頭の1文字でも検索できます。

●電話番号による検索

入力した電話番号と一致したデータを表示します。一部の数字（市外局番）などでも検索できます。

電話帳全検索

1 を押す



2 で「全件検索」を選択し を押す

- 電話帳に該当するデータがない場合は、「該当データがありません」と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。
- 名前が登録されていないときは、電話番号が表示されます。



3 でかけたい相手をさがして を押す

- を押すごとに、表示がスクロールします。



4 を押す

- 電話をかけます。

グループによる検索

1  を押す



2  で「グループ検索」を選択し  を押す



3  でグループを選択し  を押す

- 選択したグループに該当するデータがない場合は、「該当データがありません」と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。
- 名前が登録されていないときは、電話番号が表示されます。



4  でかけたい相手をさがして  を押す

-  を押すごとに、表示がスクロールします。



5  を押す

- 電話をかけます。

アカサタナによる検索

例：加藤（読み：かとう）を検索します。

1 を押す



2 で「アカサ行検索」を選択し を押す



3 で「カ行」を選択し を押す

- 電話帳に該当するデータがない場合は、「該当データがありません」と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。
- 名前が登録されていないときは、電話番号が表示されます。



4 でかけたい相手をさがして を押す

- を押すごとに、表示がスクロールします。



5 を押す

- 電話をかけます。



◇検索中は、を押すと1つ前の操作に戻ります。

名前による検索

例：鈴木（読み：す）を検索します。

1 を押す



2 で「名前検索」を選択する



3 を押す

4 かけたい相手をさがす

- はじめの1文字でさがすとき（登録した読みのひらがなで検索）

① を3回押します。

② を押します。

電話帳に該当するデータがない場合は、『該当データがありません』と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。

③ でかけたい相手をさがします。



- 漢字でさがすとき

① を押し表示を「漢」にします。

② を3回押し、を押します。

③ を3回押します。

④ を4回押します。

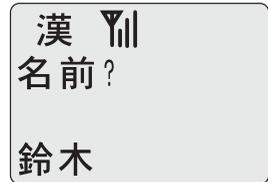
⑤ を2回押します。

⑥ を押します。

⑦ を押します。

⑧ を押します。

電話帳に該当するデータがない場合は、『該当データがありません』と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。



- ⑨  でかけたい相手をさがします。

5 を押す

- 電話をかけます。

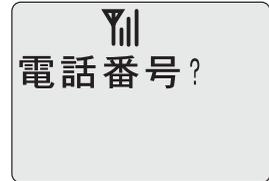
電話番号による検索

例：「03」を検索します。

1 を押す



2 で「番号検索」を選択し を押す



3 をダイヤルし を押す

- 例えば、03を含むデータを検索する場合   をダイヤルし  を押すと03を含む電話番号がすべて表示されます。
- 電話帳に該当するデータがない場合は、『該当データがありません』と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。



4 でかけたい相手をさがして を押す

5 を押す

- 電話をかけます。

17-3. 電話帳のデータを修正する

登録されている電話帳のデータを修正します。

1 を押す



2 名前検索や番号検索で修正するデータを表示する



3 を押す

4 で「修正上書き」を選択する



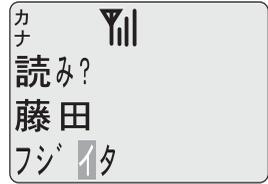
5 を押す

6 データを修正する

- 名前を修正するとき
例：藤井を藤田に修正します。
① 消したい文字に  または  でカーソルを合わせ  を押します。
②  を1回押します。
③  を押します。
④  を2回押します。



- ⑤  または  で「イ」を選択し  を押します。
- ⑥  を押します。



■電話番号を修正する場合

例：0312345678を0387654321に修正

7  を8回押す

-  を押すと、最後の桁から順に1桁ずつ消えていきます。
- ここでは「12345678」を「87654321」に修正します。



8 ダイヤルボタンで、新しい番号を押し  を押す



■グループ番号を変更する場合

例：グループ番号01を05に変更

9  で「グループ番号05」を選択し  を押す



- 約3秒後に通常画面に戻ります。



◇名前だけを修正する、または電話番号だけを修正する場合は、それぞれの手順で  を押すと、スキップできます。

電話帳のデータを修正して新規登録するとき

登録されている電話帳のデータを修正して新規登録することができます。

1 を押す



2 名前検索や番号検索で修正するデータを表示し、を押す

- 名前検索や電話番号検索の方法は、前項を参照してください。



3 で「修正新規登録」を選択し、を押す



4 データを修正し、を押す

- データの修正方法は、前項を参照してください。

5 で「電話帳登録」を選択し、を押す



6 でグループ番号を選択し、を押す

- 電話帳に登録されます。



電話帳のデータを削除するとき

登録されている電話帳のデータを削除します。

1 を押す



2 名前検索や番号検索で削除するデータを表示し、を押す

- 名前検索や電話番号検索の方法は、前項を参照してください。



3 で「削除」を選択しを押す



4 で「実行」を選択する

- [中止] を選択したときは、通常画面に戻ります。



5 を押す

- 電話帳のデータが削除されます。



18. ワンタッチダイヤルを使う

よくかける電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておくくと便利です。

18-1. ワンタッチダイヤルの登録

ワンタッチダイヤルは①(わかん)～⑨(かん)のダイヤルに登録できます。

1  → ①あ → ①あ の順に押す

漢 ㄩ
名前?

2 名前を入力する



◇入力のしかたは、「文字入力の方法」(P. 40) をご覧ください。

3  を押す

4 名前の読みを入力する

- 読みは、検索のアカサタナ検索で使います。



◇入力のしかたは、「文字入力の方法」(P. 40) をご覧ください。

5  を押す

6 ダイヤルボタンを押し、相手の電話番号
を入力する

ㄩ
電話番号?
0312345678

7  を押し、 で「ワンタッチ登録」を選択する


登録先?
ワンタッチ登録
電話帳登録

8  を押す

9 ワンタッチダイヤルの番号  わをん
0-9 ~  9
WXYZ を入力する

- ワンタッチダイヤルに登録されます。
- 約3秒後に通常画面に戻ります。


ワンタッチ登録
番号入力


登録しました



◇登録済みのワンタッチダイヤルを入力したときは、警告音が鳴り、再度ワンタッチ登録番号の入力になります。

18-2. ワンタッチダイヤルを使って電話をかける

ワンタッチダイヤルを呼び出して電話をかけてみましょう



◇ワンタッチダイヤルを使うには、登録が必要です。「ワンタッチダイヤルの登録」(P. 56) をご覧ください。

1 電話をかけたいワンタッチダイヤルを2秒以上押す

- 登録されている電話番号に電話がかかります。


0312345678

2 相手の方が出たら、お話しをする

3 お話が終わったら  を押す

18-3. ワンタッチダイヤルを検索する

1  を押す



2  で「ワンタッチ検索」を選択する



3  を押す

- 登録されたデータが何もない場合は、『該当データがありません』と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。



4  を押すと、登録内容がスクロール表示される

5  を押す

- 相手に電話をかけます。

18-4. 着信中にワンタッチダイヤルを行ったとき

PBXからの着信中にダイヤルボタンを2秒以上押すと、着信に应答してフッキング信号と登録番号を送出することができます。

尚、この場合電話をかけてきた相手には保留音が流れます。

18-5. 通話中にワンタッチダイヤルを行ったとき

PBXでの通話中にダイヤルボタンを2秒以上押すと、フッキング信号と登録番号を送出することができます。

尚、この場合電話をかけてきた相手には保留音が流れます。

18-6. ワンタッチダイヤルのデータを修正する

登録されているワンタッチダイヤルのデータを修正します。

1 を押す



2 で「ワンタッチ検索」を選択する



3 を押す

- 登録されたデータが何もない場合は、「該当データがありません」と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。

4 で修正するデータを表示し、を押す



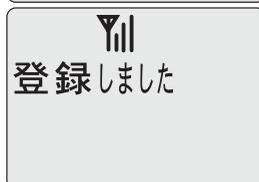
5 で「修正上書き」を選択し、を押す



6 データを修正する

- データの修正については、「電話帳のデータを修正する」(P.52)をご覧ください。

7 修正が終わったら を押す



18-7. ワンタッチダイヤルのデータを修正して新規登録するとき

登録されているワンタッチのデータを修正して新規登録することができます。

1 を押す



18. ワンタッチダイヤルを使う

2  で「ワンタッチ検索」を選択する

3  を押す

- 登録されたデータが何もない場合は、「該当データがありません」と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。

4  で修正するデータを表示し  を押す

5  で「修正新規登録」を選択し  を押す

6 データを修正する

- データの修正については、「電話帳のデータを修正する」(P.52) をご覧ください。

7  を押し、 で「ワンタッチ登録」を選択する

8  を押す

9 ワンタッチダイヤルの番号  わんたん ~  きゅう を入力する

- ワンタッチダイヤルに登録されます。

- 約3秒後に通常画面に戻ります。


番号検索
ワンタッチ検索
全件検索


ワンタッチ (1)
田中
0312345678


修正上書き
修正新規登録
削除


登録先?
ワンタッチ登録
電話帳登録


ワンタッチ登録
番号入力


登録しました



◇登録済みのワンタッチダイヤルを入力したときは、警告音が鳴り、再度ワンタッチ登録番号の入力になります。

18-8. ワンタッチダイヤルのデータを削除するとき

登録されているワンタッチダイヤルのデータを削除します。

1 を押す



2 で「ワンタッチ検索」を選択する



3 を押す

- 登録されたデータが何もない場合は、「該当データがありません」と表示され、約3秒後に通常画面に戻ります。

4 で削除するデータを表示し を押す



5 で「削除」を選択し を押す



6 を押す



7 を押す

- ワンタッチダイヤルのデータが削除されます。



19. 外線発信特番を自動的に付けて発信する（付加ダイヤル発信）

付加ダイヤルを設定すると、電話帳やワンタッチダイヤルに登録した電話番号（0から始まる番号に限ります）の先頭に付加ダイヤル番号を自動的に追加してダイヤルします。PBX（構内交換機）の外線発信特番を付加ダイヤル番号として設定しておくとう便利です。



◇付加ダイヤル発信を行うために必要な条件は次のとおりです。

(1) 付加ダイヤル発信の設定が「あり」のとき（初期値：なし）

(2) PBXで使用するとき

(3) 次のいずれかで発信するとき

- ・電話帳発信
- ・ワンタッチ発信
- ・リダイヤル
- ・コールバック

(4) かける電話番号の先頭が「0」のとき

◇付加ダイヤル番号は最大4桁（初期ダイヤル：0）まで設定できます。

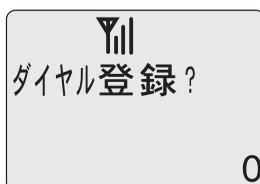
◇発信する電話番号の桁数（付加ダイヤル番号を含む）が24桁を超える場合には、付加ダイヤル発信は行いません。

◇発信履歴には付加ダイヤル番号は記憶されません。

1  →  →  の順に押す



2  で「ダイヤル登録」を選択し  を押す

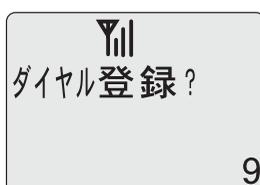


3 付加ダイヤル番号を登録する

- お買い上げ時は0が登録されています。

 を押し0を消した後、登録したい番号を入力します。

- 登録できるのは4桁までです。



19. 外線発信特番を自動的に付けて発信する（付加ダイヤル発信）

4  を押す

- 付加ダイヤル番号が登録されます。



5  で「設定」を選択し  を押す

6  で「あり」を選択し  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



付加ダイヤル設定「あり」で発信する

1 電話帳を表示させ、 を押す

- 登録した付加ダイヤル番号が先頭に追加されます。
- 電話帳検索については、「電話帳を使って電話をかける」(P.46) をご覧ください。



20. 暗証番号を登録する

テンキーによるダイヤルの禁止（ダイヤルロック）や電話帳禁止などを行うには、暗証番号の登録が必要になります。お買い上げ時には、暗証番号として「0000」が登録されています。



- ◇暗証番号として使えるのは、4桁の数字だけです。
- ◇30秒以内に暗証番号（4桁）を入力してください。
- ◇途中で操作をやめるときは、を押します。
- ◇入力中に間違ったときは、を押すと、最後に入力した番号が消えます。そこから続けて正しい番号を入力します。
- ◇暗証番号を確認する方法はありません。お忘れにならないようご注意ください。もしお忘れになった場合は、販売店等にご相談ください。

1  →  →  の順に押す


暗証番号登録
旧暗証番号？
NO.

2 ダイヤルボタン（ ~ ）で、登録されている暗証番号（お買い上げ時は「0000」）を入力する

- 入力待ちが30秒間続くと通常画面に戻ります。


暗証番号登録
旧暗証番号？
NO. XXXX

3  を押し、ダイヤルボタン（ ~ ）で新しい暗証番号を入力する


暗証番号登録
新暗証番号？
NO. XXXX

4  を押し、確認のためもう一度、操作手順3と同じ暗証番号を入力する


暗証番号登録
再度入力
NO. XXXX

5  を押す

- 『登録しました』のメッセージを確認します。
- 約3秒後に通常画面に戻ります。

21. マナーモードを設定／解除する

会議中や電車の中などで一時的に電話機から音を出さないように設定できます。



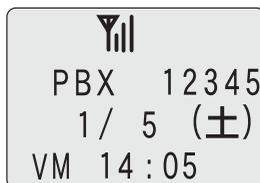
- ◇ マナーモード設定時の動作は次のとおりです。
 - ・ ブザーからの音（低電圧警報は除く）はすべて無音になります。
 - ・ 着信時の鳴動はバイブレータの振動になります。
 - ・ 充電中の着信はLED表示のみで着信音は鳴りません。
- ◇ マナーモード設定中はディスプレイ下段に「VM」と表示されます。
- ◇ マナーモード設定中でも、着信音やキー確認音の設定はできますが、音は鳴りません。

マナーモードを設定する

1  マナー を2秒以上押す

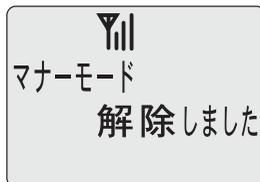


- 約3秒後に、通常画面（下段に「VM」が表示されます）になります。

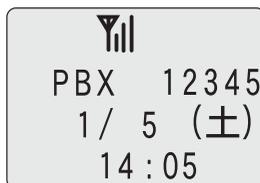


マナーモードを解除する

1  マナー を2秒以上押す



- 約3秒後に、通常表示（下段に「VM」が消えます）になります。



22. ダイヤルロック

22-1. 電話をかけられないようにする（ダイヤルロック）

他の人に使われないようにするときなど、電話をかけられないようにできます。
ダイヤルロックしていても、かかってきた電話を受けたり、電源を切ることはできます。

1  →  →  の順に押す


ダイヤルロック
暗証番号?
NO.

2 ダイヤルボタン（ ~ ）で、暗証番号を入力する


ダイヤルロック
暗証番号?
NO. ****

3  を押す

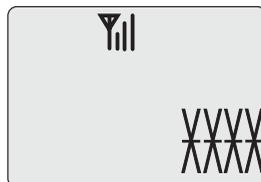
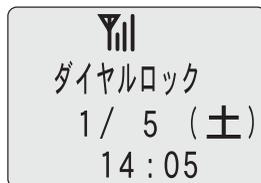

設定しました

- 約3秒後ダイヤルロックされた表示になります。
- 間違った暗証番号を入力すると、機能選択の表示に戻ります。
 を押すと、手順2からやり直すことができます。


ダイヤルロック
1 / 5 (土)
14 : 05

22-2. ダイヤルロックを解除するには

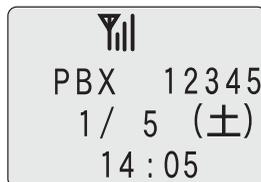
- 1 ダイヤルボタン ( ~ ) で、暗証番号を入力する



- 2  を押す



- 約3秒後に通常画面に戻ります。
- 間違った暗証番号を入力すると、操作手順1の表示に戻ります。



23. 電話帳禁止

23-1. 電話帳ダイヤルを禁止する

電話帳に登録してあるダイヤルを使えないようにします。

1  →  →  の順に押す


禁止設定
暗証番号?
NO.

2 ダイヤルボタン ( ~ ) で、暗証番号を入力する


禁止設定
暗証番号?
NO. ****

3  を押す


設定しました

- 約3秒後に通常画面に戻ります。


PBX 12345
1 / 5 (土)
14:05

- 間違った暗証番号を入力すると、機能選択の表示に戻ります。

 を押すと、手順2からやり直すことができます。


ダイヤルロック
電話帳禁止
メモリ削除

23-2. 電話帳ダイヤル禁止を解除するには

1  →  →  の順に押す


禁止解除
暗証番号?
NO.

2 ダイヤルボタン ( ~ ) で、暗証番号を入力する


禁止解除
暗証番号?
NO. ****

3  を押す


解除しました

- 約3秒後に通常画面に戻ります。


PBX 12345
1 / 5 (土)
14:05

- 間違った暗証番号を入力すると、機能選択の表示に戻ります。
 を押すと、手順2からやり直すことができます。


ダイヤルロック
電話帳禁止
メモリ削除

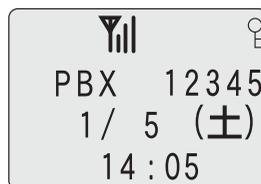
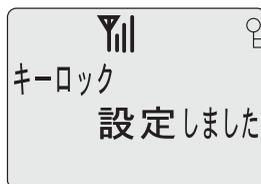
24. キーロック

持ち運ぶときなど、知らない間にボタンが押されてしまうことがあります。これを防ぐためにキーロックをかけます。

24-1. キーロックする

1  を2秒以上押す

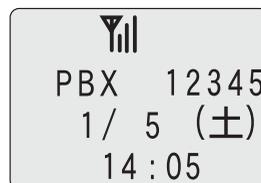
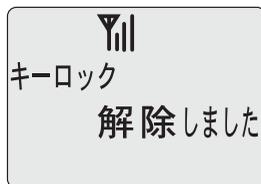
- キーロック中でもかかってきた電話を受けたり、電源を切ることはできます。



24-2. キーロックを解除するには

1  を2秒以上押す

- 電源を「OFF」にして、「ON」にしてもキーロックは解除されます。



25. サブアドレス付きの電話番号にかける

相手がISDNに加入していてサブアドレスを持っている場合、サブアドレス付きの電話発信ができます。

電話番号とサブアドレスの間に「*」を入れます。

お買い上げ時には、サブアドレス設定は「なし」に設定されています。サブアドレス設定をご覧ください。

25-1. サブアドレス設定

1  →  →  の順に押す



2  で「あり」を選択する



3  を押す



- 約3秒後に通常画面に戻ります。



- ◇ 「設定あり」の場合、*以降がサブアドレスとなります。
- ◇ 「設定なし」の場合、*を含めてダイヤル番号となります。
- ◇ 「設定なし」の場合、かかってきた相手の電話番号表示には、相手のサブアドレスは表示されません。

25-2. 電話をかける

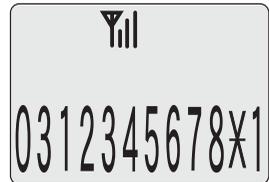
- 1** 相手の電話番号をダイヤルボタンでダイヤルする



- 2** を押す



- 3** ダイヤルボタンでサブアドレスをダイヤルする
- ダイヤルできるサブアドレスは、最大19桁までです。



- 4** を押す

- 電話をかけます。

26. クイック通話を使う

充電器からデジタルコードレス電話機を取り上げるだけで電話を受けられるようにできます。

お買い上げ時には、クイック通話は「なし」に設定されています。

1  →  →  の順に押す



2  で「あり」を選択する



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



◇クイック通話「なし」の場合は、通話中に充電器に戻しても電話は切れません。

27. 受話音量・着信音量・着信音の種類を変える

27-1. 受話音量の調節

受話音量は、通話中に  を押すことにより調節できますが、メニューを使って調節することもできます。

1  →  →  の順に押す



2  を押す

-  を押すごとに受話音量が変わります。
- 「レベル1」・「レベル2」・「レベル3」の3段階に調節できます。



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。
- お買い上げ時は「レベル2」に設定されています。



27-2. 着信音量の調節

着信音量は、着信中に  を押すことにより調節できますが、メニューを使って調節することもできます。

1  →  →  の順に押す



2



を押す

- を押すごとに、着信音量が変わります。



3

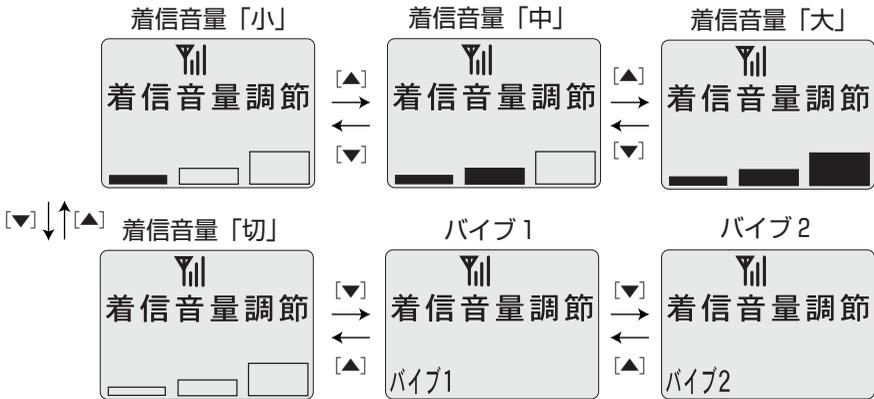


を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。
- お買い上げ時は「大」に設定されています



着信音量の表示



- ◇着信音量を「バイブ1」または「バイブ2」に設定して、本機を充電器に置いておくと着信があると音量「小」で着信を知らせます。
- ◇バイブ1は、着信後30秒間バイブレータが振動し、その後音量「小」で着信音を鳴らします。
- ◇バイブ2は、着信後30秒間バイブレータが振動し止まります。着信音は鳴りません。

1  →  →  の順に押す



2  で「外線着信音」を選択する
 • 外線着信音を変更しないときは、 を押します。



3  を押す

4 同様に「内線着信音」、「CES着信音」、
「TR着信音」についても設定します



◇外線着信音は、PBXと公衆の両方兼用となります。

◇着信音色は、[パターン1] から [パターン8]、[ユーザパターン]、[固定メロディ]、
「作曲1」、「作曲2」の12種類から設定できます。「作曲1」と「作曲2」は、自作メ
ロディが登録されているときに設定できます。

◇初期値は、次の通りです。

外線着信音	: パターン1
内線着信音	: パターン2
CES着信音	: パターン3
TR着信音	: パターン6

ユーザパターンを作成する

着信パターン1~8の中から任意のパターン2種類を選び、合成してひとつのパターンとして使用できます。この機能を使うと自分独自の着信音を作ることができます。

1  →  →  の順に押す



2 「ユーザパターン」を選択し  を押す



3  で使いたいパターン (パターン1~パターン8) を選択する



4  を押す

5  でもう一つのパターン (パターン1~パターン8) を選択する



6  を押す



- 約3秒後に通常画面に戻ります。

自作メロディを作成する

自分だけの自作メロディを2曲まで作成できます。(1曲につき最大64音) 好きなメロディを入力してください。

ここで作成したメロディは着信音に使用できます。

■メロディ作曲機能

作曲は、テンポ、音階、音の長さから構成されています。

(1) テンポは60～168の10段階になっています。

右表のように \odot を押下する度に1段階毎にテンポの値が切り替わります。

スクロール方向	テンポ
「▼」	60
	72
	84
	96
	108
	114
	126
	138
	150
「▲」	168

(2) 音階は、ダイヤルキー ([0]～[7]) に割り当てられています。音階の高さ(オクターブ)は、低音、中音、高音の3段階で、それぞれダイヤルボタンを押す回数で替えられます。

ダイヤルキー	音階
0	休符
1	ド
2	レ
3	ミ
4	ファ
5	ソ
6	ラ
7	シ

※音階の高さは、下図のように音階に割り当てられたダイヤルキーを1～3回押すと低音、中音、高音に変わります。



「#」(半音上げる)と「b」(半音下げる)を入力する場合

「#」を入力する場合は、音階入力後に $\#$ を押下します。

「b」を入力する場合は、1つ下の音階を入力した後に $\#$ を押下します。

(3) 音の長さは、 \ast および $\#$ を押下することによって右表のように替えられます。

スクロール方向	音の長さ
\ast 押下	全
	16分
	8分
	付点8分
	4分
	付点4分
	2分
	付点2分
	8分3連
$\#$ 押下	4分3連

■自作メロディの登録

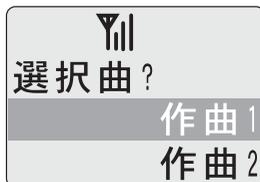
1 着信音作成メニュー (P.78) から「自作メロディ」を選択し  を押す



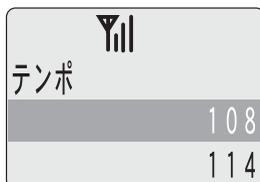
2  で「登録」を選択し  を押す



3  で「選択曲」を選択し  を押す



4 テンポ画面から  で使用する「テンポ」を選択し  を押す



5 「音階」、「オクターブ」、および「音の長さ」を入力する

例：音階がレ(中音)で「#」の音、音の長さ「付点4分」を入力します。

- 中音で「レ」は、 を1回押します。
 を2回押すと1オクターブ高い「レ」の音になります。また、3回押すと中音より1オクターブ低い「レ」の音になります。
-  を押します。
-  を押して「レ」音が確定します。
- 音の長さ「付点4分」は、 または  で選択し、 を押し、次の「音2」を表示させます。

上記操作を繰り返しメロディを作曲します。



6

 を押す

- 作曲したメロディを登録します。
- 約3秒後に通常画面に戻ります。


登録しました


- ◇音階などの入力を間違えた場合、[保留/クリア] を押すと表示中の音入力データがクリアされ、再び音階から入力し直しとなります。
- ◇音データ入力操作中に、それまで入力した音データの内容を確認したいときは、 を押すことによって確認できます。
- ◇登録中に1音以上のデータ入力があれば、 を押すと入力したところまでの曲を再生することができます。最後まで再生すると登録画面に戻ります。
- ◇メロディ再生中に  を押すと再生中のメロディが停止し、登録画面に戻ります。
- ◇入力待ちが10分続くと、通常表示画面に戻ります。それまでの登録内容は保存されます。
- ◇登録中に着信があると、それまでの操作は無効になります。電話を切った後で、もう一度やり直してください。


メロディ再生中
テンポ 108

■自作メロディの変更

1 着信音作成メニュー (P.78) から「自作メロディ」を選択し  を押す


着信音作成
自作メロディ
ユーザパターン

2  で「確認/変更」を選択し  を押す


自作メロディ
確認/変更
消去

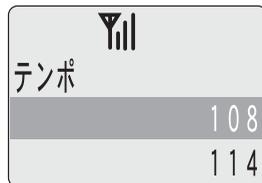
3  で変更したい「選択曲」を選択し  を押す


選択曲?
作曲1
作曲2

27. 受話音量・着信音量・着信音の種類を変える

- 4  で変更したい「テンポ」を選択し
 を押す

- 例として、ここではテンポを114に変更します。



- 5 「音階」、「オクターブ」、および「音の長さ」を変更できる

-  で表示中の音データ入力をクリアします。
- 音階、オクターブ、音の長さの順に入力できません。入力方法は、P.80の「自作メロディの登録」操作手順5を参照してください。



- 6 変更が終了したら  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



■自作メロディの消去

- 1 自作メロディの画面から  で「消去」を選択し  を押す



- 2  で消去したい「選択曲」を選択する



- 3  を押す

- 選択した曲が消去されます。
- 約3秒後に通常画面に戻ります。



28. 確認音や通知音を設定する

28-1. ボタンを押したときの確認音（キー確認音）

ボタンを押したときに鳴る確認音を鳴らないように設定できます。お買い上げ時は「あり」に設定されています。



◇マナーモードを設定中は、キー確認音は鳴りません。マナーモードについては、「マナーモードを設定/解除する」(P.65)をご覧ください。

1  →  →  の順に押す



2  で「なし」を選択する



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



28-2. 充電確認音

デジタルコードレス電話機を充電器に置いたときに鳴る確認音を鳴らないように設定できます。お買い上げ時は「あり」に設定されています。

1  →  →  の順に押す



2  で「なし」を選択する



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。

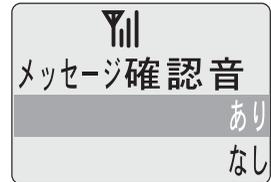


28-3. メッセージ確認音

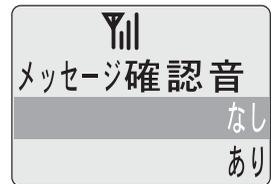
電源が入っていないときや電波が届かない場所にいたときに、電話をかけた相手からのメッセージがあると、電源を入れたときや電波が届く場所になると  (封筒マーク) が点灯します。(メッセージ受信機能 P.92) このとき、確認音を鳴らさないように設定できます。

お買い上げ時は、「あり」に設定されています。

1  →  →  の順に押す



2  で「なし」を選択する



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



29. 通話中に自分の声が反響しないようにする(エコーサプレス)

通話中に自分の声がエコーのように聞こえて通話しにくいときに、この機能を使用するとエコー感等の違和感を緩和できます。

お買い上げ時は「あり」に設定されています。

1  →  →  の順に押す



2  で「あり」を選択し  を押す



- エコーサプレスを解除したいときは、「なし」を選択します。
- 約3秒後に通常画面に戻ります。

30. コントラストとバックライト

30-1. コントラスト調節（表示濃度調節）

表示部に表示される文字や記号を自分の見やすい濃度に7段階の中から選んで設定することができます。

1  →  →  の順に押す

2  で画面を見ながら濃度を選択する



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



30-2. バックライト設定

ボタンを押したときや着信があったときなどに表示部のバックライトとダイヤルライトが約15秒間点灯しますが、点灯しないように設定できます。
お買い上げ時は「あり」に設定されています。

1  → **2**  → **3**  の順に押す



2  で「なし」を選択する



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



31. 外線にフッキング信号を送る

外線にフッキング信号を送出できます。

フッキング信号の送出手はPBX（構内交換機）が持っている保留転送などの機能を使うときに使用します。

使える機能については、PBX（構内交換機）の取扱説明書などをご覧ください。また、PBX（構内交換機）によっては、この機能を使えないことがあります。

1 外線と通話中に を押す

- フッキング信号が送出手されます。



◇外線フッキング信号を使って以下のサービスを受けることができます。

- 上位のPBXのサービス
- PBXを経由してNTTキャッチホンサービス

なお、PBXによっては、これらの機能が使えないことがあります。

32. イヤホンマイクを使って通話する

市販のイヤホンマイク（φ2.5mm）を使って、通話を行うことができます。



◇スイッチ付きイヤホンマイクには対応していません。



1 イヤホンマイク端子のキャップを外す

2 イヤホンマイクのプラグを接続する

- プラグは十分奥まで差し込んでください。

33. デジタルコードレス電話機の電話番号を表示する

自分のデジタルコードレス電話機の電話番号（内線番号、公衆番号、トランシーバの子機間番号）を表示することができます。

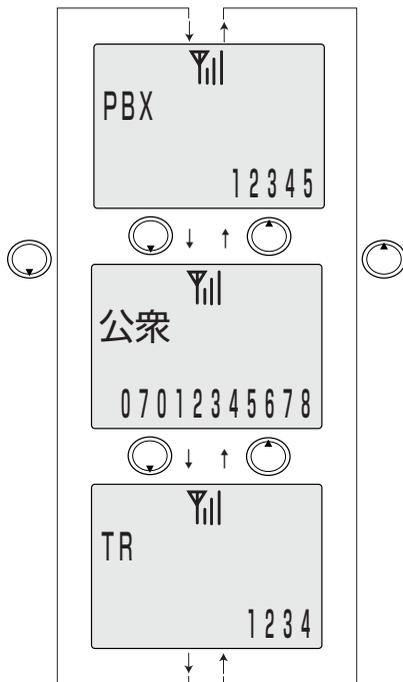
1  →  の順に押す

- PBX（構内交換機）に登録されている内線番号が表示されます。

2  を押す

- 公衆回線の電話番号や子機間番号が表示されます。

- 約30秒後に通常画面に戻ります。



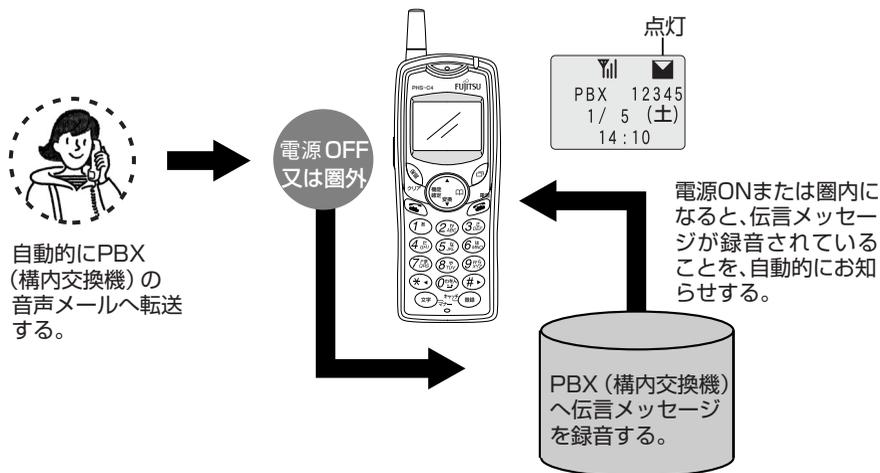
- ◇現在の使用モードから順に表示します。登録されていないモードは表示しません。
- ◇デュアルモードやオートモードを使用している場合は、内線番号から表示されます。

34. メッセージ受信機能

メッセージ受信機能とは、PBX（構内交換機）の音声メールを利用する機能です。この機能に対応していないPBX（構内交換機）もあります。詳しくはPBX（構内交換機）の取扱説明書をご覧ください。

- 電波が届かない場所にいるときや、電源が入っていないときに、かかってきた電話をPBX（構内交換機）の音声メールに転送し、相手の方のメッセージを録音します。

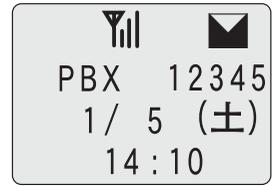
電波が届く場所に戻ったときや、電源を入れたときに、メッセージが録音されていると「」が表示されます。



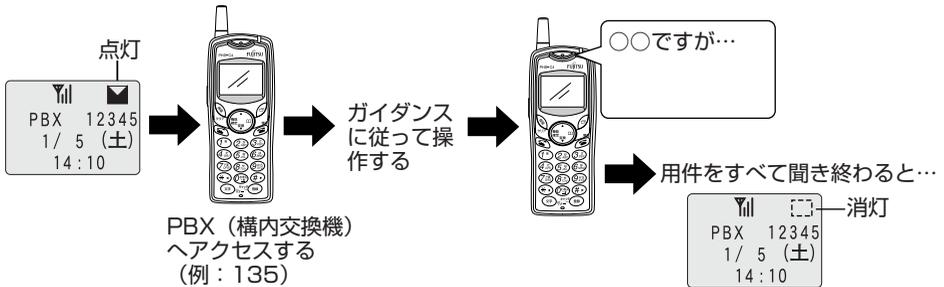
- ◇電波が届かない場所から電波の届く場所に戻ったとき、移動経路によっては、自動的に「」が表示されない場合があります。このあとに電話をかけたり、受けたりしたときや電源を入れ直したとき、「」が表示されます。
- ◇メッセージ受信機能を使えるのは、富士通製のPBX（構内交換機）を使用しているときのみです。
- ◇PBX（構内交換機）へのアクセス番号は、PBX（構内交換機）の種類によって異なります。

34-1. 音声メールを聞くとき

メッセージが録音されていると、ディスプレイに「」が表示されます。



- 1 ダイヤルボタンを押し、PBX（構内交換機）の音声メールアクセス番号をダイヤルする
- 2  を押す
- 3 ガイダンスに従って操作する



35. お買い上げ時の初期値に戻す（メモリ削除）

電話帳・ワンタッチ・発信履歴・着信履歴および各設定値をお買い上げ時の初期値に戻すことができます。

1  →  →  の順に押す


メモリ削除
暗証番号？
NO.

2 ダイヤルボタンで暗証番号を入力する


メモリ削除
暗証番号？
NO. ****

3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。
- 間違った暗証番号を入力すると機能選択の表示に戻ります。
 を押すと、手順2からやり直すことができます。


削除しました


電話帳禁止
メモリ削除
グループ名登録

36. トランシーバとして使う

デジタルコードレス電話機は、トランシーバとしてお使いになれます。

通話できる範囲は、見通しの良いところで約100m以内です。

トランシーバとしてお使いになるには、次の設定が必要です。

- 自分のデジタルコードレス電話機の子機間番号を設定する。
- 相手方のデジタルコードレス電話機の子機間番号を知らせてもらう。
- トランシーバとして使うすべてのデジタルコードレス電話機の使用モードを「TR」に設定する。「使用モードを設定する」(P. 26)をご覧ください。
- トランシーバは、同一の機器 (PBX) に登録されているデジタルコードレス電話機同士で通話が可能です。別の機器に登録されている電話機とは通話できません。

36-1. 子機間番号を設定する

トランシーバとして使うすべてのデジタルコードレス電話機の子機間番号を設定します。

1  → 3さDEF → 4たGHI の順に押す



2  を押す



3 ダイヤルボタン (0わかんNO. ~ 9わらXYZ) を押し、
子機間番号を入力する

- 子機間番号として設定できるのは、1~8191までの数字です。
- 他のデジタルコードレス電話機の子機間番号と重複しないようご注意ください。
- 入力を間違えたときは  を押しと1文字ずつ消すことができます。



4  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



36-2. 子機間番号を削除する

1  →  →  の順に押す



2  で「番号削除」を選択する



3  を押す

- 約3秒後に通常画面に戻ります。



◇トランシーバモードでは、電話帳やリダイヤルは使用できません。

36-3. 相手の方を呼び出す

TRと表示されていることを確認します。

待機中はは表示されません。

TR
1 / 5 (土)
14:10

1 ダイヤルボタンを押し、相手の子機間番号 (1~8191) をダイヤルする

例：子機間番号を「5678」とダイヤルしたとき

5678



◇ダイヤル中に間違ったときは、を押すと、最後にダイヤルした番号が消えます。そこから続けて正しい番号をダイヤルします。

2 を押す

- が表示され、相手を呼び出します。

3 相手の方が出たら、お話しする

4 お話が終わったら を押す



◇相手の声が聞き取りにくいときは、「受話音量の調節」(P.74)をご覧ください。

36-4. 呼び出しに应答する

トランシーバで呼び出されたときは、着信音と表示部のメッセージなどでお知らせします。

1 呼び出されたら

- 呼び出した相手の子機間番号が表示されます。

例：相手の子機間番号が「5678」のとき



2 を押す

3 相手の方が出たら、お話しする

4 お話が終わったら を押す



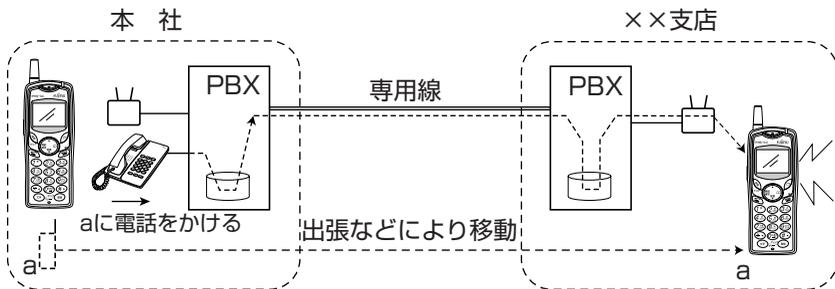
◇トランシーバ通話では、約3分毎に自動的にいったん通話が切れますが、約3秒間「ブブッ…」音が受話口から聞こえたあと、通話に戻ります。

37. 事業所間ローミング

事業所間ローミングは、同じデジタルコードレス電話機を他の事業所（工場や支店）に移動しても、移動先の内線として使用できる機能です。ローミング中のデジタルコードレス電話機は通常の内線番号で呼び出されると、移動先でも着信を受けることができます。

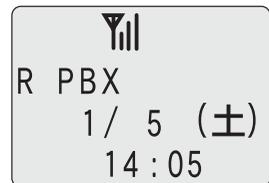
公衆PHSモード/TR（トランシーバ）モードでは、事業所間ローミングは使用できません。

■ローミングの使用例



■ローミング中は

- ディスプレイの左端に“R”と表示されていれば使用することができます。
- 相手の番号をダイヤルすれば、電話をかけることができます。
- 自分の電話番号に電話がかかってきたら、移動先で電話を受けることができます。



- ◇ローミングを行うには、PBXとデジタルコードレス電話機にローミング用のデータを予め登録しておく必要があります。また、自営標準認証によるローミング機能を備えているPBXに収容する必要があります。
- ◇移動先で電話をかける場合は、移動先のPBXの番号体系に従ってください。「ローミングの使用例」では、移動先から本社に電話をかける場合、本社の局番＋内線番号をダイヤルし、××支店内の電話にかける場合は、局番なしで内線番号をダイヤルします。
- ◇ローミングの条件などの詳細は販売店等にお問い合わせください。

38. その他の設定

38-1. 電話番号通知設定

電話をかけたときに、相手に自分の電話番号の通知「あり」または「なし」に設定ができます。

お買い上げ時は、「あり」に設定されています。

1  →  →  の順に押す



2  で「あり」または「なし」を選択する



3  を押す

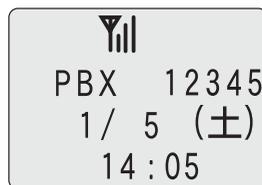
- 約3秒後に通常表示に戻ります。



38-2. 内線番号表示設定

PBXモード時の待ち受け時に自分の内線番号を表示部に表示「あり」または「なし」の設定ができます。

お買い上げ時は、「あり」に設定されています。



1  →  →  の順に押す



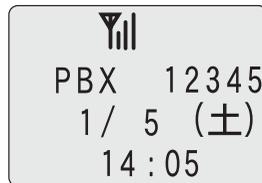
2  で「あり」または「なし」を選択する



3  を押す



- 約3秒後に通常表示に戻ります。



38-3. 優先接続先設定

デュアルモードに設定されているときは、発信時に「PBX」と「公衆」のどちらを優先して発信するかを設定できます。

お買い上げ時は、「PBX」に設定されています。

1  →  →  の順に押す



2  で「PBX」または「公衆」を選択する

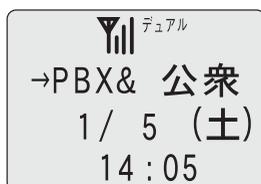


3  を押す

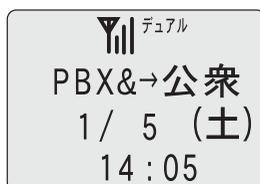


- 約3秒後に通常表示に戻ります。
- 設定後の通常表示は、優先接続する側に矢印マークを表示します。

PBX優先時



公衆優先時



39. パーソナルハンディホン・システムとして使う

デジタルコードレス電話機は、パーソナルハンディホン（簡易型携帯電話機）としてお使いになることもできます。

ただし、パーソナルハンディホンとしてお使いになるときは、別途PHS（パーソナルハンディホン・システム）事業者との契約が必要です。

- 1 PHS事業者（ウィルコム）へパーソナルハンディホン・システムのサービスの利用を申し込む。
- 2 PHS事業者（ウィルコム）からパーソナルハンディホン・システムの電話番号を付与される。
- 3 デジタルコードレス電話機の使用モードを「公衆」、「デュアル」または「オート」にする。（P. 26）
 - デュアルに設定したときは、接続先設定によって優先発信先が決まります。
 - オートに設定したときは、PBXからの電波が届く場所では、公衆からの着信が受けられない場合があります。パーソナルハンディホンとしてご使用になる場合は、表示部に「公衆」と表示されていることを確認してください。

39-1. PHSを利用して電話をかける

ウィルコムの公衆基地局（アンテナ）があるサービスエリア内であれば使用できます。ただし、ウィルコムの回線契約を行い公衆PHSとして利用した場合、電波環境（電波の変動が大きい等）により、通話中のノイズや通話切れが発生する場合があります。



◇表示部に「」が表示されていることを確認してください。

◇表示部に「公衆」と表示されていることを確認してください。

- 1 **ダイヤルボタン**を押し、相手の電話番号を市外局番からダイヤルする

- 電話番号は、必ず市外局番からダイヤルしてください。

例：「0312345678」とダイヤルしたとき



◇ダイヤル中に間違ったときは、[保留/クリア]を押すと、最後にダイヤルした番号が消えます。そこから続けて正しい番号をダイヤルします。

- 2  を押す
表示されていた電話番号に電話をかけます。
- 3 相手の方が出たら、お話しする
- 4 お話が終わったら  を押す

39. パーソナルハンディホン・システムとして使う



- ◇相手の方がお話中で、もう一度かけ直したい場合は、「同じ電話番号にもう一度かける（リダイヤル）」(P. 32) をご覧ください。
- ◇ダイヤルする前に  を押して、その後ダイヤルすることもできます。この場合、ダイヤルを間違えても修正できません。
- ◇相手の声が聞き取りにくいときは、「相手の声の大きさ（受話音量）を調節する」(P. 35) をご覧ください。
- ◇相手の方に自分の電話番号を知らせたいときは、「電話番号通知設定」(P.100) をご覧ください。PHS時には、公衆電話番号を知らせます。

39-2. 電話を受ける

ウィルコム の公衆基地局（アンテナ）があるサービスエリア内であれば使用できます。ただし、表示部に「」が表示されていないときは、電話は受けられません。また、ウィルコム の回線契約を行い公衆PHSとして利用した場合、電波環境（電波の変動が大きい等）により、通話中のノイズや通話切れが発生する場合があります。

1 電話がかかってきたら

- 発信番号通知がある相手の場合、かかってきた相手の電話番号が表示されます。また、電話帳やワンタッチや機能ボタンに登録されている電話番号の場合は、登録されている名前を表示します。
- 電話番号が13桁以上のときは、後ろの12桁を表示します。



2 を押す

3 相手の方とお話する

4 お話が終わったら を押す



- ◇屋外などでご使用の場合、高温や低温、直射日光や直接雨にあたることは避けてください。
- ◇PHSを利用して、警察（110）、消防（119）にかけるときは
 - 立ち止まっておかけください。
警察（110）、消防（119）にかけるときは、通話中にお話が途切れることのないよう、立ち止まってご利用ください。
 - 警察（110）、消防（119）での対応がスムーズにできるよう、PHSからの電話であることをお伝えください。
 - 通話終了後に電源を切らないでください。
警察（110）、消防（119）からの呼び出しができなくなります。
詳細は、PHS事業者（ウィルコム）にお問い合わせください。

40. 故障かなと思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次の点を確認してください。それでも直らないときは、システム管理者の方にご相談ください。

こんなときには	もう一度確認してください	参照ページ
〔電源〕 ボタンを押しても電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・〔電源〕 ボタンを2秒以上押していますか？ ・電池パックは正しく取り付けられていますか？ ・電池パックは、十分に充電されていますか？ 	P.18/20/ 21/22
電源が入っても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤルロックに設定されていませんか？ ・近くに雑音を発生する機器がありませんか？ 	P.13/66
電話がかかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源は入っていますか？ ・ダイヤルロック/キーロックに設定されていませんか？ ・使用モードは、正しく設定されていますか？ ・表示部に「圏外」と表示されていませんか？ 	P.21/26/ 66/70
着信音がならない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源は入っていますか？ ・マナーモードは解除されていますか？ ・使用モードは、正しく設定されていますか？ ・表示部に「圏外」と表示されていませんか？ ・着信音が鳴らない設定になっていませんか？ 	P.21/26/ 65/74
キー確認音がならない	<ul style="list-style-type: none"> ・キー確認音が鳴らない設定になっていませんか？ ・マナーモードは解除されていますか？ 	P.65/83
通話が時々とぎれる	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに雑音を発生する機器がありませんか？ ・電波の状態の悪いところにいませんか？ 	P.13/21
充電しても、すぐに警報音が鳴り「充電してください」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコードレス電話機や充電器の充電端子が汚れていませんか？ ・電池パックの寿命がきていませんか？ ・充電器のACアダプタが抜けていませんか？ 	P.19/20/ 22
充電中に着信ランプ(充電)が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコードレス電話機や充電器の充電端子が汚れていませんか？ ・充電器のACアダプタが抜けていませんか？ ・極端に寒いところで使用していませんか？ ・電池残量なしの場合、着信ランプ点灯までに最大10分程度かかることがあります。 ・約30分以上、着信ランプが点灯しない場合は、電池パックが消耗している可能性があります。新しい電池パックに交換してください。 	P.18/19/ 20
電池パックが暖かい	<ul style="list-style-type: none"> ・充電すると多少温度が上がりますが、故障ではありません。 	—
登録や設定ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源は入っていますか？ ・ダイヤルロック/キーロックが設定されていませんか？ ・電池パックは十分に充電されていますか？ ・電池パックは正しく取り付けられていますか？ ・近くに雑音を発生する機器がありませんか？ ・登録や設定の方法が間違っていないですか？ ・ボタンを押す間隔が約30秒以上あいていませんか？ ・電話帳禁止が設定されていませんか？ 	P.13/18/ 20/21/ 22/66/ 68/70

41. アフターサービスについて

万一、製品などに不具合が生じた場合は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

1. 修理を依頼されるときは

●保証期間中

保証書に記載されている当社無料修理規程に基づき修理いたします。

●保証期間外

修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

●ご注意

- 電話帳の登録内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。
なお、電話帳の登録内容などが変化、消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの電話機およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後最低7年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

注 意

本製品は、海外為替及び外国貿易管理法が定める規制貨物に該当します。
本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

42. 索引

英字

ACアダプタ	20
ACアダプタプラグ差込口	17
CES着信音	77
[M]	16
PBX (構内交換機) モード	26
PHS	26, 103
[R]	16
[S]	16
TR (トランシーバ) モード	26
TR着信音	77
[V]	16

ア

アカサタナ検索	49
暗証番号登録	64
アンテナ	15
イヤホンマイク	90
英/漢	16
エコーサプレス	86
オートモード	26
音階	79
音声メール	92
音量調節	35, 74

カ

開始ボタン	15
外線着信音	77
カナ	16
漢字変換	42
キー確認音	83
キーロック	16, 70
キーロック解除	70
機能/確定/変換/電話帳ボタン	15
機能メニュー	28
クイックサイレント	35
クイック通話	73
クリップ	17
クリップの付けかた	17
グループ検索	48
グループ名登録	45

警報音と表示	22
公衆PHSモード	26
コールバック	36
子機間番号	95
コントラスト調節(表示濃度調節)	87

サ

サウンド	15
サブアドレス設定	71
事業所間ローミング	99
時刻登録	23
自作メロディ	79
充電確認音	84
充電器	17, 20
充電する	20
充電端子	15, 17
受信レベル表示	16
受話音量調節	35, 74
ストラップ	17
ストラップの付けかた	17

タ

ダイヤルボタン	15
ダイヤルロック	66
ダイヤルロック解除	67
着信音量調節	35, 74
着信音量表示	75
着信ランプ	15
着信履歴	36
通話表示	16
デュアル/オート	16
デュアルモード	26
電源/終了ボタン	15
電源の入れかた/切りかた	21
転送	39
電池カバー	15, 18
電池残量	22
電池パックを取り付ける	18
電池パックを取り外す	18
電波状態	21
テンポ	79

42. 索引

電話帳禁止	68
電話帳全検索	47
電話帳ダイヤル禁止を解除	69
電話帳データを削除	55
電話帳登録	40, 44
電話帳ボタン	15
電話番号検索	51
電話番号通知設定	100
電話番号を表示する	91
電話を受ける	34
電話をかける	31
登録/キャッチボタン	15
トランシーバ	95

ナ

内線着信音	77
内線番号	16
内線番号表示設定	101
名前検索	50

ハ

パーソナルハンディホン (簡易型携帯電話機)	103
バックライト設定	88
発信履歴	32
日付時刻設定	23
表示部	15
付加ダイヤル発信	63
保留	38
保留/クリアボタン	15

マ

マイク	15
マナーモード	65
満充電	20, 22
メッセージ確認音	85
メッセージ受信機能	92
メッセージ受信表示(封筒マーク)	16
メモリ削除	94
メロディ作曲	79
モード切替	26
モード表示	16
文字入力	40
文字/マナーボタン	15

文字割当て	41
-------	----

ヤ

ユーザパターン	78
優先接続先設定	102

ラ

リダイヤル	32
リダイヤルボタン	15
レシーバ	15

ワ

ワンタッチ検索	58
ワンタッチダイヤル	56
ワンタッチダイヤルの削除	61
ワンタッチダイヤルの登録	56

43. 主な仕様

デジタルコードレス電話機本体

寸 法	42mm(幅)×18.5mm(奥行)×110mm(高さ) (アンテナ、突起物を除く)
質 量	約68g(電池パック含む)
使用電源	専用電池パック(リチウムイオン電池 3.7V/420mA・h)
動作温度	0～+40℃
動作湿度	常温25～85%(結露なし)
連続通話時間	約5時間(満充電の電池状態から)注 ¹
連続待受時間	約150時間(満充電の電池状態から)注 ¹

注¹: 記載の連続通話時間、連続待受時間は、PBXモードで電波が安定した状態で算出した当社計算値です。他のモード、電波の弱い場所、電波の届かない場所での待ち受けは電池の消耗が多いため、記載時間とは異なります。

充電器

寸 法	77mm(幅)×59mm(奥行)×33mm(高さ)
質 量	約43g
使用電源	DC 10V/100mA (ACアダプタ: AC 100V 50/60Hz)
動作温度	+5～+35℃
動作湿度	常温45～85%(結露なし)
充電完了時間	約5時間

電池パック

型 名	FC741BP5 または FC741BP5E
電池タイプ	Li-ion(リチウムイオン)
定 格	3.7V 420mA・h
質 量	約20g

×毛

×毛



富士通株式会社

※製品改良のため仕様やデザインの一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2009年12月 T101-1586-03